臺灣日日新報
夕刊
十月五日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木
發行所 臺灣日日新報社
基隆支局　臺中支局　臺南支局　花蓮港支局　大阪支局　東京支局

銘酒 楓白鹿

殊勳！荒鷲隊
敵の空軍及海軍は
哀れ再起不能に陥る

（旗艦出雲艦上にて四日發同盟特派員）今や全支は我が無敵海軍航空隊の翼下に全く爲す所を知らぬ有樣であるが今日までこれらの荒鷲隊の威力の前で脆くも爆破されたものの主なるものを拾つて見れば大體左の如くで支那側の軍事施設、空軍は勿論海軍まで再び起つ能はざるまでに潰滅の運命に立ち至つた

△擊沈された艦艇　巡洋艦　寧海（二、四〇〇噸）海籌（二、九五〇噸）應瑞（二、七五〇噸）肇和（二、六〇〇噸）外に二、五〇〇噸級一隻、四、三〇〇噸級二隻、砲艦　逸仙（一、五五〇噸）德勝（九三二噸）永綏六〇〇噸）勇勝（二八〇噸）外に砲艦四隻、魚雷艇第一號、第二號、第三號、水雷艇湖鵬（九六噸）其他

△爆擊された代表的飛行場　漢口、蕪湖、南京、句容、廣德、杭州、南昌、廣東、白雲、天河、韶關、從化、虎門、蚌埠、虹橋、蘇州、寧波、安慶其他

△主なる各種兵工廠其他　廣東兵工廠、廣東軍官學校、廣東火藥廠、廣東停車場、韶關飛行廠、漢陽兵工廠、浦口停車場、南京下關停車場、南京交通兵團、南京火藥廠、南京兵工廠、南京防空砲臺、南京無電臺、南京電燈廠、硫酸工場、南京軍官學校、中國酒精廠、江南兵工廠、江陰眞茹無電臺、南昌飛行廠、杭州飛行廠

△破壞された鐵道　粤漢、浙贛、京滬（之等は要所を全く破壞せり）

△擊墜飛行機　總數三百五機（十月四日現在）但格納庫内を除く、格納庫には最少二機より數十機あつたものと推測される

堅陣、小藩の一角を
高橋部隊が占據
壯絶、肉彈戰を展開し
村田准尉奮戰、川口大尉戰死

【上海四日發同盟】去る一日以來羅店鎭西方二キロの張宅、楊家宅を順次攻略した高橋部隊は二日朝千田西男大尉が敵彈を頭部に受けて戰死したにも屈せず更に小潘の敵部隊を追擊前後實に卅二時間の激戰の後四日午前八時二十分小潘北部の陣地を奪取した、小潘は四方をクリークに圍まれ其の外面を更に鐵條網、外壕を以て掩護された堅固な陣地で砲擊困難を極めてゐるのでわが猛襲に堪へ、時には小癪にも逆襲しわれを惱ましてゐたものであるが二日夜村田勇部隊は敵陣地の弱點を突いて鐵條網を破壞四日午前五時ごろ疾風迅雷、敵陣地に突入村田准尉の豪刀は不意を打たれて逃げ迷ふ敵三、四名を斬り捨て午前八時三十分其の一角を占據したものである、なほ村田准尉は左腕に負傷、川口序市大尉（廣島縣出身）は敵彈を受けて壯烈なる戰死を遂げた

皇軍を民間參與が慰問

上　感謝と慰問の挨拶をうける參謀長（古莊軍司令官代理）
中　海軍武官室にかける一行、挨拶をうけるは緒方武官
下　慰問團一行（總督府玄關にて）

朱德が爆彈提議
私有財産提供を要求
國府赤魔に脅かさる

【東京五日發本社特電】國府は果敢なる皇軍の追擊に遭ひ北支を始め上海を中心とする中南支の全線に亘り敗戰の色益々濃厚となつて來たが之に加へて武器彈藥食料等の補給にも困難を來し極度の財政難に陷り之が財源調達に就き早くも政府部内の不統一を暴露してゐるが四日夜確かなる筋への入電によれば

國府首腦部會議に於て共産黨系の朱德は要人の私有財産提供を要請し更に要人が外國銀行に預金してゐる金額の報告を求め各要人に恐慌を起さしめたが白崇禧も亦朱德の提案を支持し宋子文並に孔祥熙に對し各一億元の提供を要求した、之に對し蔣介石は朱德、白崇禧の提議を喜はざる色を見せたが宋子文は之に對し責任を以て救國公債の募集を行ひ財政難緩和の方法を講ずると共に一個人としても戰費一億元を調達する旨言明したと傳へられてをり今や長期抗日の宣言も極度の財政難の爲め空景氣に終る外はないと見られてゐる

反復敵軍を空襲

【上海四日發同盟】第三艦隊報道班四日午後十時發表　海軍航空部隊は本日終日に亘り動搖の色大なる敵軍に對し反復これを空襲し馬陸鎭東北方において退却中の敵密集部隊及び大場鎭眞如驛間路上を退却中の敵軍に對し爆擊を敢行せる外閘北、江灣鎭、眞如鎭、南翔、大場鎭の敵陣地に大損害を與へた

楊家村、吳家宅を占據

【羅店鎭四日發同盟特派員】和知部隊は四日午後一時一週間に亘つて頑強な抵抗を擧げてゐた楊家村の敵大部隊に殲滅的打擊を與へ同部落を確保すると同時に南方吳家宅をも占據し前面の敵を追擊中又永津部隊は午後二時頃万年橋の敵陣地を陷れた

閘北の敵は近く掃蕩

【上海四日發同盟】我が陸戰隊佐野部隊は四日午前十時二十分敵の前線根據地と覺しき崇德女學校の堅壘を占領し更に猛進を續けてゐる、情報に依れば敵は動搖の色著るしく閘北の敵掃蕩は既に目睫の間に迫つてゐる

印書館附近の敵を爆擊

【上海四日發同盟】四日午後一時我が海軍機は再度商務印書館上空に現はれ敵陣地に猛烈な爆擊を敢行した

崞縣城を占領
頑强に抵抗する
山、共兩軍一萬を擊退

（山西省代州にて五日發同盟特派員）わが○○部隊は四日午後三時半より崞縣城に據り頑強に抵抗する山西軍及び共産軍約一萬を攻擊五日午前四時敵に殲滅的打擊を與へこれを完全に占領した、崞縣は忻州を經て太原に到る山西北部要衝の一である

隴海線一帶に
陣地を構築
中央軍が數萬集中

【○○基地にて、四日發同盟特派員】わが海軍航空部隊の連日に亘る隴海線各驛空襲に狼狽した支那軍は其の附近一帶に數万の中央軍を集中、堅固な防禦陣地の構築を開始した

民間參與が
皇軍を慰問
けふ一同打ち連れて

國民精神總動員本部會議に參會した民間參與によつて組織された皇軍慰問團の松木團長以下保田、加眞、河村、三好、[illegible]、[illegible]、坂本、松岡、李、宮本、陳、[illegible]、中村、藤、梅野氏等の一行は五日午前十時總督府内務局長室に勢揃ひし先づ海軍武官室を訪問、鄭重な感謝慰問を爲し次いで軍司令部に古莊軍司令官を訪れたが軍司令官旅行中不在の爲應接室にて秦參謀長以下各部長、澤參謀と會見、皇軍の健鬪と辛勞に對し一同を代表して松木團長より感謝と慰問の言葉を述べ慰問品目錄を贈呈した、これに對し秦參謀長より懇篤なる謝辭の後後援を深謝し一同の御厚意を將兵一同に傳達する旨を述べ最後に本島人も軍夫として一線に活動してゐるが、これは本島人の皇民化の上に洵に有意義な事と思つてゐる軍夫の中には戰死した者もあるが遺族等に付ては當局でも十分な取扱を爲すべく手配して居るが民間にかても御協力あり度い旨希望する所があつた、一行は夫より台步一、台山砲、台北院、台憲を慰問正午公會堂で晝食を執り午後自動車をつらね基隆に向つた

基隆各部隊を慰問

【基隆電話】松木幹一郎氏始め民間有力者十三名の軍部慰問團は地方課係員二名附添で五日午後三時十五分自動車にて來基、市役所に立寄つた後要塞司令部、重砲兵聯隊、憲兵分隊、陸軍病院、陸軍運輸部等を歷訪、一同の勞苦を謝して同四時歸北した

古莊軍司令官
五日臺北發澎湖へ

古莊軍司令官は山内高級參謀、飯田副官を隨へ五日午前九時台北飛行場發澎湖初度巡視の途に上つた

教科書調査會

總督府では五日午前十時から督府正廳に於て教科書調査會を開催した出席者は森岡會長以下關係者二十八名で次の稿本の調査をなし之が審査を特別委員會に附託することとし午後零時半閉會した

一、公學校用　國語讀本卷三、四
一、公學校用　國語書方手本第二
　學年用上、下
一、公學校用　硬筆書方學習帖第
　二學年用上、下
一、公學校國史　卷二

李師長罷免
彭副師長が昇格指揮

【上海四日發同盟】羅店鎭の戰線に在つた支那軍第十師師長李默庵は四日附を以て國民政府命令を以て現職を罷免され副師長彭少將彭[illegible]如がこれに代つて師長に昇格した、右は李默庵が戰死或は戰傷せるものを隱さんが爲めでいよいよ能究の形式を執つたものと見られこの際第一線幹部の更迭は極めて注目されてゐる

新竹郡屬小異動

【新竹電話】新竹州では四日附左記異動を行つた

郡屬（桃園郡）　小淵　新熊
任新竹州屬命内務部地方課勤務
郡屬（竹南郡）　福田　大作
命桃園郡勤務
郡屬（大湖郡）　堀田　一男
命竹南郡勤務
任新竹郡屬命大湖郡勤務　佐川　孝治

人事

▲河野道一氏（大藏省財務官）五日來臺旅館（鐵道ホテル）
▲安達房治郎氏（臺灣[illegible]副社長）三日高砂丸にて上京
▲松下七二氏（遞信秘書課長）松木副長と同行六日中南部及馬公へ、十日歸北の筈
▲千葉花蓮港廳警察官　六日午前九時四十三分臺北發列車で赴任
▲三浦武治氏（新任高雄州視學官）五日午前十時五分臺北發急行にて赴任

無絃琴

★"非常時下の台灣"がどんなものであるかは、去る二日夜、森岡總務長官が全國中繼で放送したところで大體明かであるが、その中で全國的に注意を惹いた點は台灣の官民が協力一致、よく治安を保つてゐることと、根も葉も無い台灣に關するデマを吹つ飛ばして了つたこと及びモ一つ特に注目に値するものがあつた▲それは外でもなく、台灣の本島人諸君が、此の非常時下でよく國民としての本分を守り國家の大事に協力してゐる態度についてである▲勿論、五百万からの本島人中には、仔細に檢討してゆくと面白からぬ分子や無智、無學のため思ひ違ひする樣な者も無きにしもあらずであるが、それは大多數中の小數であつて、全體的には、皇民意識にも燃え立ち、銃後の務めにも忠實であり、我國美談として後世に殘るべきものも少くないことが天下に明かにされたやうだ▲島内の實際に就て見ても全台灣の保甲團などは、一保毎に醵金して出征軍人家族慰問扶助のため應分の寄附金を醵出したりして愛國に忠誠を盡してゐる▲これで、今次の時局を前にして半島民に較べ敢て甚だしい遜色の無いことを母國や他の外地にも誇らせることが出來たわけで、帝國の版圖として台灣の地位は一段の向上を見たものと言へるだらう。

その日その日

○支那事變後の外交工作に、最も重大、戰果を無にするか活かすかの境目、宜しいか外務省

○北支五省の親日国家樹立だつて正々堂々、東洋平和のために勇往するのだ、躊躇も遲疑もなく

○一日にトーチカ一つでも、皇軍は確實に進取し進擊してゐる、高が上海附近だけだ、長くはあるまい

○結局、支那をして空だのみさせるのは、第三国が好い顏をしてゐるため、罪な第三国よ——

○スペインを引つ搔き廻してゐる上に支那へまでチヨツカイをかけるソ聯、度胸が好すぎる

○案外に、進んでゐる事もあるし、かと思ふと、これが今の日本か——と悲觀させられる樣なのもある

○よく睨め合せて、まづいのは改め、困るものは矯めてゆきたい、此の際だもの

○江南の華、咲いては散る、その代りあの一帶に、護國の鬼柱が盤石の固さを加へてゆく

束鹿の敵兵爆擊
集結兵は三方に潰走

（○○根據地にて四日發同盟特派員）平漢津浦線間に於ける敵は連日に亘るわが軍の猛追擊の爲め獻縣より南に向つて續々退却中であつたがこれ等退却の敵は束鹿（獻縣西南方正定德州中間の要點）に集結しをるを認めたわが空軍部隊は四日午前七時三十分より○○根據地を出發柴田部隊○○機は○○編隊にて部隊長自ら陣頭に起つて部下を指揮し折柄の密雲を衝いて束鹿上空に達し危險を冒して三百米まで低下して爆彈を投下し部落に在つた敵の大軍はわが猛空襲に遭つて忽ち混亂し東西南の三方に向つて潰走、敵に甚大なる損害を與へた

浮標のごとき女
(101)
尾崎士郎作
梁川剛一畫

失踪（一〇）

「ほんたうかい？」

と、一戸が長い沈默のあとで不安さうに眼を動かした。

「子供をよそへやつちやつたといふのは？」

「ええ」

三重子は素直に答へてから

「——やつぱり、さうするのが一ばんいいと思つたのよ、城介も行きたいといふんだしあのひとだつて、さういふ氣もちになるのは自然だといふ氣がしてきたの、最初のうちはどんなことがあつても手離すものかと思つてゐたんだけれど、あのひとの話を聽いてゐるうちにやつぱり城介をほんとに愛してゐるのはあたしぢやなくてあのひとだといふ氣がしてきたのよ」

「ああ、そんなら」

「どうしたの？」

「いや——おれはまたよそへやつちやつたといふもんだから誰かに呉れてやつたのかと思つてゐたんだが、そんなら、むしろ順當な話ぢやないか？」

「あたしもこれで一段落ついたといふかんじよ」

古賀三郎がやつてきたのはその日の正午少しすぎであつたが、憔悴しきつた古賀の顏は今でもありありと頭に殘つてゐる。その顏と向ひあつてゐるうちに三重子の頭には過去のはなやかな生活のおもひでが忍びがたき切愛となつてうかんでくるのであつた。

「だから——」

三重子はもうすつかり平靜に返つてゐた。

「あたし、少しでもいいからあのひとの生活を幸福にしてやらうと思つたのよ」

「まア、いいさ」

眼を泣きはらした女の顏が一戸の眼に美しく映つたのである。

「會はうと思へばどんなときだつて會へるんだし」

「さう思ふ？」

「そりや思ふさ」

「さうかしら——だけど、あたしはもう城介には會はないつもりでゐるの、城介だけぢやない」

肩が波立つやうに顫へてきた。

「誰にも彼にも、ほんとに左樣ならをするつもりなの」

「そんなに悲觀しなくつたつていいぢやないか——やつぱり君はまだ過去の幽靈からはなれきることができないんだよ」

「何だつていいのよ、それよりもね、一戸さん」

急に改まつた調子で言つた。

「あたし、ほんとに何處かへ姿をくらましてしまふつもりよ」

「それもいいがね」

と、一戸は輕るく言葉の腰を折つてから

「——君は誰かに戀してゐるんぢやないのかい？」

「さう見える——」

自嘲的なうすら笑ひが三重子の唇をかすめた。

彼女は突然狂熱的な身振りでテーブルの下にだらりと下つてゐる一戸の右手をにぎりしめながら

「あなたはきつとわかつて下さると思ふわ、どんなことがあつても——あたし、ほんとに出直してみやうと思つてゐるの、あたし、もう戀愛のことなんか考へちやゐないのよ、自分を底の底から叩きなほして、もし生きてゐたら、まつたく新しい人間になつてお目にかかりたいと思ふのよ」

「それも、いいがね」

と思ひに迫つてくる女の感情をかんずると一戸は、眼をそらすやうにして彼女の傍へにぢり寄つた。

「ほんとに君がその氣なら」

彼の眼が、あたらしい情熱に輝きだした。

「僕だつて[illegible]るぞ」

銃後を護る
健康女性の力
先づ此の秋口に
婦人良藥中將湯で、婦人病等の手當をして身も心も爽に！
名藥として
永年の婦人方から御愛用を頂いてをる中將湯は、古來婦人疾患に最も有効とされる和漢の生藥類を津村研究所に於て、專門の學者が、多年研究實驗の上、科學的工程に依つて製出せられる婦人良藥で、
全身的に
婦人諸病を癒させ、血行を盛へて、ホルモン腺の分泌を旺盛にします故、抵抗力は全身に亘まり、各器官の機能が促進されるのです。又此のホルモンと淨化された血液とが相俟つて、健康的な女性美を甦らせるのです。
中將湯
主効
血の道　逆上　頭痛　めまひ
冷え症　腰痛　肩凝　不眠
下腹痛　帶下　ヒステリー
月經不順　子宮病
こしけ　手足しびれ
産前産後
（定價）
12—8B
CHUJOTO
本舗 津村順天堂
東京・大阪
祈武運長久

燃える闘心もぢつと押へて偵察
無敵空軍の第二線を確保する
戰士がルポルタージユ

【東京二日發本社特電】南京に上に殘る敵軍と解散の空襲に挑く不屈をたてつゝある第一線の無敵海軍航空部隊の陰に第二線を確保し遠く洋上に沿岸封鎖を徹底し或は敵の陣地に燃え上る闘争心をジッと抑へ默々と命令を遂行する空の戰士のある事を忘れてはならない、この手記は○○航空部隊多田驅逐中尉から東京の近親に宛てたルポルタージユである

（前略）毎日午前午後偵察飛行に出掛けます、そして遂に十五日は○○島占領に協力し或は十九、二十兩日に亘つて遠く奥地に進撃し○○や○○の空襲に從事しました、私達はこの空襲をどんなに心待ちにしたでせう、この地味な役割断雲の浮ぶ秋の大陸の空を衝く敵地偵察の飛行、雲の中に機影を隱しながら高度○○米からそろく敵地に迫るのです眼下には憐むべき支那兵が長蛇の列を布いて蠢いて居る姿が見えます、爆撃すれば出來るけれ共私達に與へられた嚴然たる命令は偵察です、食ひつくやうに敵影を睨むのです、部下は振返つて飛行機の中から燃え上るやうな目を私に向け手段の大きな爆彈を下に突出して爆彈だと身振りをします、心はやる部下と同じ様にはやる心を押へて偵察なのです、それが空襲の命令を受けた時飛上る程嬉しがつた部下達は皆万歳を唱へて大騒ぎでした、愈々艦を出發する時司令官を始め艦長戰友等全乘員が艦上に出て見送つて下さいました、帽子を振り振ら送つて下さる人に私はこの時程感激に胸が高鳴つた事はありません　天皇陛下の御爲め捧げし命、今日ぞ晴れの門出だ、しつかりやらうと傳聲管で操縦者に傳へますと彼は擧手の禮をしました、後には小さく消えて行く人影を殘して敵地へ進入して行つたのです、目的地へ行き驟雨の中に急降下して空襲を敢行する時の爽快味は何とも云へません、家屋が飛び貨車が舞ひ上り地表がさける、私もやつと溜飲の下る思ひがしました、私はこの空襲の經驗から大きな發見をする事が出來ました、それは私にとつて戰時も平時も一寸も變りない氣がする事でした、平素の訓練と變つて居るのは機體の周圍に火柱が何條か立ち高角砲の炸裂する白煙が我が愛機を追ひかけて青い空に吹き散るだけの事でした、そしてその上では實に痛快な言葉で云へぬ痛快な光景が演ぜられるだけのことでした、私はけれども決して油斷したり敵を侮つたりしません、常に全力をあげて最大の戰果を收める爲めには細心の注意とそして捨身の膽力を持たねばなりません私達飛行機乘りにミステークのあることは最も大きな恥ですミステークなしに最後を飾して死ぬのは例へば南野大尉のやうに私達の最高の希望です（以下略）

日本軍人の意氣見よと群がる敵前に割腹
鬼神を泣かしむ佐野憲兵曹長

【代州四日發本社特電】小寨村附近に於て去る九月二十五日根本中佐と共に壯烈な戰死を遂げた○○部隊派遣憲兵佐野龜一曹長の戰闘振りは實に憲兵精神の發露とも云ふべき壯烈極まるものであつた、同日午前十時大部隊の敵襲を受くるや佐野曹長は谷水一等兵その他三名を指揮してピストルを以て敵を攻撃し手榴彈擲銃の十字火を浴びつゝ根本中佐の護衛に任じ冷靜にも先頭の高橋少尉と連絡を保ちつゝ身に數彈を受けて奮闘を續けた然し衆寡遂に敵せず午後四時頃根本中佐を始め味方は次々と戰死し生存者は僅か十數名と云ふ苦境に陷つたので重傷の佐野曹長は遂に意を決し日本軍人の意氣を見よと軍刀逆手に持ち群がる敵前に割腹して壯烈鬼神をして泣かしむる戰死を遂げた

南京政府の根性骨を叩き直す
勇躍出征した藤山少尉

【新竹電話】去る九月末羅店鎭附近の激戰に於て敵彈中名譽の重傷を負つた○○部隊の藤山才二少尉はその後經過良好ならず遂に陣中の華と散つた旨二日原隊より公報が這入つた、藤山少尉は大正六年兵の特進將校で鹿兒島縣肝屬郡[illegible]根村の出身、昭和八年五月新竹中學校教練教官を命ぜられ溫厚な中に綿密な頭腦を有し同校教職員生徒から敬慕の的となりまた生徒に對しては嚴格な中にも慈父の如く努つてゐた爲殊の外惜しみ悲まれてゐた良敎官であり、尚新竹部隊の爲には骨身を惜まず良く面倒を見除隊出發に當つては

思ひ上つた南京政府の根性骨を叩きなほすべく勇躍して征きます、なーに支那兵の彈丸なんかさう易々と當るものですか追撃戰には斬つて斬つて斬りまくつてやりますよ、然し何時まぐれ彈丸に當るかも知れず死は軍人の本懷とし妻子とも立派に別れて來ました

と軍刀を撫し勇壯阿々大笑したものであつた、本年四十一歳、市内花園町一〇四の家庭にはミカ子夫人（三一）長男照夫君（二）の一男二女があり夫人は言葉少なに

武人の妻として覺悟して居ります

と健氣に語つたが目下姙娠中である

戰死將校の面影
（上から）工藤大尉、千田大尉、藤山少尉、高橋准尉、中島准尉

チフス患者が激増
九月中、臺北市に四十七名

昨今、冷氣が次第に加はると共に食欲も增進しチフスの如き消化器系傳染病の蔓延も漸次活潑となつてきた、卽ち台北市のチフス發生は七月四十二名、八月二十六名であつたのが九月には四十七名となり台北州下では八月五十五名が九月は七十六名に急增し尙益々增發の傾向があり、殊に本島人患者は年々增加し台北市に於ける九月までの累計は百四十九名、昨年の同期に比較すると二十一名も殖えて居るがこれ等患者の大部分は豫防注射をうけてゐない、チフスの流行は夏の盛りだけと思つたら大間違ひで却つてこれからの警戒と各自の注意が肝要である、殊に最近は台北市内で萬華方面一帶に未曾有の大流行を見て居る一方、新に萬華方面に潛入してゐる事實から見ても一衣帶水の台灣は實に危險な狀態にある、非常時局に際し之等の傳染病の豫防警戒に努める事は銃後の當然の務であり一朝その跳梁を來すことがあると直ちに戰闘能力を減殺するやうな由々敷事態に陷るのでこの際島民はこの點を充分に認識して各自の豫防警戒に萬全を期せられたいと衞生當局で希望してゐる

コレラに嚴戒
◇……警務局長談

去る八月の初旬廣東にコレラ患者發生以來同病は香港、上海、汕頭等南支一帶に蔓延猖獗を極め之等地方と交通上最も密接の關係にある台灣に於ては之が自衞上病毒侵入を防止する必要に迫られ八月二十日香港を、同九月十四日上海を（呉淞を含む）コレラ流行地と指定し之が防遏に努力せる結果未だ幸に之が患者の發生を見ない、然るに其の後香港、上海に於ける本病の流行は益々猖獗を極め香港に於ては九月十日迄の發生患者一千三百七十九名に達し上海方面は更に甚だしく九月二十四日迄の發生患者は共同租界二百七十一名、佛租界二百七十二名、支那街六十六名、住所不明九十六名計九百七名の眞性患者と外に千七百二十四名の疑似患者を出し其の流行蔓延の猛烈なる事想像以上の狀態である、然るに本病毒は遂に朝鮮及關東州に波及し釜山及大連兩港に患者發生し大連に於ては既に四名の患者を出して居りますが最近に於ては更に内地方面にも飛火し廣島市に於ては九月二十六日迄の發生患者四十一名、死亡者十名を出し尙蔓延の兆を示して居る外、山口縣德山市神戶市に於ても患者發生し今や本病毒は廣く内地を汚染し本島に於ても何時本病毒の侵入見るや豫測するを許されない有樣で全く危險線上に曝露せらるるに至つた感があり之が豫防の萬全を期するの要切なるものあるを痛感する、此際當局に於ては益々海港檢疫を嚴重に施行するは勿論防疫陣を一層强固にして本病毒の侵入防止に最大の努力を致す考へであるが一般島民に於ても深く警戒を加へ豫防上最善の努力を希望する次第で殊に現時時局に鑑み島民に脅威を與ふる惡疫を豫防し健康を保存するは銃後にある島民の義務なるを想起し特に左記各項に付當局と協力し豫防の萬全を期せられ度い

一、豫防注射を受けること

コレラ豫防上豫防注射の有效なることは今更申上げる迄も無い所で當局に於ても近く之が計畫を樹て實施する豫定であるが島民各位に於ては之に協力し進んで之を受ける樣希望する、特に一般公衆衞生上最も密接なる關係を有する接客業者、飮食物取扱營業者並流行地と交通頻繁なる港灣都市住民及水上生活者等は一人殘らず之が豫防注射を受け病毒侵入に對する防衞陣を堅固に爲し置くは勿論内地又は流行地に旅行せらるゝ方は此際必ず豫防注射を施行したる後出發する樣致され度い

一、飮食物に注意すること

コレラは消化器傳染病であり、病毒は必ず口より侵入するものなれば之が豫防上の第一要件は飮食物に注意するに在る、一般家庭に於て各自之に注意するは勿論料理店、飮食店、旅館等に於ては此際特に調理上最善の留意を拂ひ生の飮食物を客に供さない樣にされたい、殊に南支沿岸に於ける海水はコレラ菌に依り汚染されて居るものと認めらるるに依り同地方にて漁獲せる魚介等に對しては特に留意し生食せざることが絕對に必要

一、患者の屆出を勵行すること

一般醫師に於てコレラ患者並疑似患者と診斷した際は速に屆出を爲す義務のある事は勿論であるが此の際假令コレラの疑ひ過度でない患者と雖も多少容疑ある患者は可成速に屆出を勵行し當局者と協力之が早期發見に努められる樣特に開業醫師各位の御助力を希望する次第である、同一般島民に於ても近在民巾にコレラ様患者のあるのを聞知したる場合は當局者に屆出られ度い、若し患者を早期に發見することが出來れば其の患者のみで防遏出來ることが之を隱蔽したるか爲に其の地方に多數の患者を出し一般の者に迷惑を及ぼしたることは從來の防疫史上其の類例極めて多いのであるから此際患者の早期發見に就て島民の協力を希望する次第である

太原を大爆撃
山西軍の本據潰滅

【○○根據地にて四日發同盟特派員】わが空軍鳥田部隊、園田、笹尾、柴田各部隊の精鋭は四日午前十時根據地を出發、折柄の豪雨を衝いて大擧太原上空に入り殘餘の軍事施設並に停車場に對し大爆撃を行つたが數回に亘るわが軍の猛爆撃に依り山西軍の本據太原は潰滅に瀕せる模樣である

○○隊員として活躍中に戰死
臺灣貯蓄の川畑君

【臺北電話】佐藤部隊○○隊伍長として上海戰線に出征した台灣貯蓄銀行員歩兵伍長川畑保次君は○○日羅店鎭附近の激戰で、赤十字の腕章を卷き第一線を馳驅中華々しい戰死を遂げた、同君は鹿兒島市の出身、鹿兒島商業卒業後台灣貯蓄銀行に入り今日に及んだ人だが、まだ獨身で兩親は内地に居る、同氏の上役同銀行原田取締役は次の如く語る

當行から○人の名譽ある出征者を出しましたが、川畑君は最初の戰死者です、同君は學校時代ボートの選手をやり元氣で且つ眞直な好青年でした、昭和十年○○○○出身の歩兵で今回應召したのですが戰地に是非出して貰へと懇願した結果、○○として許されたもので、今は之が最後のものとなつたが戰地から私宛の手紙があります……

出したのでその諸君が銃を取る歩兵として第一線に起つのに私一人が衞生隊に廻され眞に殘念でたまりませんでしたが、隊長より武器取つて第一線に起つも傷兵を運び戰場を馳驅するも國に盡すに變りない、と諭され衞生使命の重大を知り、ヨシ一人でも多くの傷つける戰友を担ぎ帰り再び戰へるやう介抱しようと決心しましたアト數時間で愈々敵前上陸です　私は今にして始めてこの尊とき有難き日本帝國男子として生れ今日ある身を謝します……

（寫眞は川畑伍長）

四元秋治君
眞面目な青年で同僚間に惜まる

【嘉義電話】佐藤部隊に參加し二十日羅店鎭附近の戰闘で名譽の戰死を遂げた○○上等兵四元秋治君は○○隊除隊後機關助手として彰化機關庫に職を奉じその後○○機關庫に轉勤後間もなく召集されたもので嘉義には親類緣者もなく鹿兒島生れの眞面目な獨身青年で日頃寡言にかかはらず同僚間から非常に親しまれてゐた好青年である、その純眞なる日常生活は[illegible]されてをり御國の爲め立派な働きをして名譽の戰死を遂げたことを同僚達は感激の涙を浮べながら語つてゐた（寫眞は四元上等兵）

高雄から二人
石坂一等兵と川村上等兵

【高雄電話】羅店鎭附近の激戰で壯烈な戰死をとげた步兵一等兵石坂信作、步兵上等兵川村敬次君の戰死公報が二十七日朝高雄市に入つた、石坂君は富山縣新川郡北加積村農業石坂金次郎の四男、高雄市鹽埕町四三〇ノ二日本鐵線工場アルミ工にして未だ獨身、家族は全部本籍地にをり昨年九月同工場に來つたもので酒も煙草もやらぬ眞面目な男である。川村君は熊本縣上益城郡[illegible]村九七高雄中學守衞で妻女との間に三つになる男の子が一人ある、戰死の報を聞いて同校寄宿舍内にある留守宅を訪れれば夫人は折柄大港の姉さんを訪ねて不在、近所の人の語る所によれば川村君は六七年前來台、同校に守衞として勤務してゐた者で再び生きて還らぬと覺悟出征して行つた由である

水野見習士官
名譽の戰傷

【基隆電話】基隆劇場株式會社重役水野新十郎氏の令弟十四雄氏（二七）は東京在住中召集され見習士官として倉永部隊に從ひ八月末上海近郊に敵前上陸を敢行猛戰中九月始め左上腕部及び腰部に敵彈を受け名譽の戰傷を負ひ後送されて目下某地陸軍病院で加療中の旨數日前通知があつたが出征前日本刀を送つてくれとのことで水野氏がその望みをかなへてやつたさうである、便りによれば敵前上陸後猛戰又猛戰十餘日殆ど飮まず食はず又睡眠の間も許されぬ激戰であつたとのことで一日も早くよくなつて再び戰線に立ちたいと脾肉の歎をもらしてゐる、尙水野氏の令兄信之氏は砲兵伍長として○○部隊に從ひ北支戰線で奮戰中であり兄弟兩人が北、中南支の野に戰つてゐるわけであるが又一番下の弟さんも海軍軍人として勤務したこともある譽れの兄弟である

榮町聯合賣出會で祈願

榮町聯合賣出會では村崎會長以下八十餘名が三日午前九時半臺灣神社に參拜、皇軍の武運長久を祈願した（寫眞は臺灣神社に參拜した榮町賣出會の一同）

子供は立派に育てあげる決心
原島一等兵夫人語る

九月二十一日羅店鎭の戰闘で華と散つた佐藤部隊の原島[illegible]一等兵（二七）は原籍東京府下北多摩郡[illegible]村で昭和五年に來台、鐵道部保線係に勤務してゐた、台北市新富町五ノ一九七萬華驛構内鐵道官舍にはまさ子夫人（二三）長女富士子さん（二）が留守宅を守つてゐる、五日同氏宅を訪へば悲愴ゆらぐ部屋の片隅には故人の寫眞が置かれ同夫人は靜かに語る

市の方から名譽の戰死を遂げたと云ふ通知を受けました、主人が臺へ來たのは昭和五年頃です、郷里には母だけで主人は四男です、主人も御國のために立派に戰つてくれた事と思ひます、これを思ふと私も別に悔ゆることはありません、子供は未だ小さいですが立派に育て上げる決心です（寫眞は原島一等兵）

小癪な支那空軍
淺間丸を狙ふ
事前に暴風雨で坐礁

【基隆電話】香港沖で先般坐礁を報ぜられた郵船淺間丸は其の後も引き卸し作業中で本冬の滿潮時を利用して引卸し可能なる事態となつた由である。ただ關係筋への情報によれば支那飛行機は事變後基隆の日本商船をねらひ先づ淺間丸に白羽の矢をたて日本では最優秀船とされる同船を撃沈すれば日本朝野に非常な衝動を與へるであらうと策戰をたてて機會をうかがつてゐたとの事であるが淺間丸はその前に暴風雨で坐礁した譯である

名譽の戰死者は市葬、街庄葬
新竹市で打合會を開く

【新竹電話】今次事變に新竹州下から數多くの若人が召集されて出征、第一線に或は島内警備にただ一死報國の誠を致してゐるが新竹州下出身の勇士のうち華々しく戰死を遂げた將兵の御遺族に對し當局では之を遇するに市葬或は街庄葬をもつてするに決定、市ではその打合會を四日午後一時より市會議室に開催、協議を遂げ同二時半閉會したが此の市葬は市出身の名譽の戰死者のために執行されるもので一葬儀の費用は設備費、供物費一切含めて約百円の見當、追加豫算をもつて之に當て市葬儀委員長に吉田市尹、副委員長に劉助役、清水總務課長の三氏、相談役に市内の官民有力者二十三氏が當り式場は大體公會堂に決定したが總務係、會計係、設備係、遺族世話係、接待係、式係、世話係には市内の民間有力者及び市職員が當り式典の日取決定の都度之を發表して廣く一般市民の參列を勸奬することとなつた

廣瀨上等兵
鐵道部工場に勤務

九月廿七日羅店鎭の激戰で壯烈な戰死を遂げた佐藤部隊の廣瀨[illegible]上等兵（二七）は大分縣直入郡田村大字間田山の生れであり鐵道部工場製罐部に勤務してゐたものである、同君の寄寓先台北市圓山町二ノ八多賀美律さん方を訪へば

廣瀨さんは五年前に○○○○○に志願して除隊後鐵道部に勤務してゐたのです、眞面目な人でした、私の方で御世話してゐましたが出征の時は手紙が來なければ戰死したものと思つてくれとハリキツて出掛けましたが今考へると既に立派な覺悟をしてゐたものと思へます、葬禮には身寄りがありません（寫眞は廣瀨上等兵）

香港の支那紙が噴飯ものの大ヨタ
"漁船を以て日本軍艦を襲ふ"と

【基隆電話】基隆水上署高等係では香港から漁船によつて香港で發行される支那新聞三、四種を入手したが[illegible]全面的支那新聞の[illegible]八日の記事で拾つた中に、これは又珍らしく面白い漁船記事がある、それによると支那沿岸の漁船に沿岸封鎖の日本軍艦が襲はれ五百名を斃したとか、[illegible]く書かれてありそれがさも本當らしく[illegible]だと見る者一同驚いてゐる

一萬の本島人保甲民
基隆神社に參拜
皇軍の武運長久を祈願

【基隆電話】基隆市明治町、仙洞町、社寮町三派出所管內本島人保甲民約一万名は五日午前九時基隆神社に參拜、皇軍の武運長久戰勝の祈願をこめ万歲を三唱して解散した

臺日發聲ニュース
今夜から第十八報

五日夜間より市內芳乃館、國際館、新世界館、タイゲキに於て臺灣日日新報發聲ニュース第十八報を上映

△戰火の上海へ米國も派兵△銃後の女性△戰禍の故國をよそに△支那事變特報愈明近づく北支△上海戰畫見

記念祝賀を中止し國防その他に獻金
臺北工業學校の美擧

台北工業學校は明治四十五年の創立で本年は二十五周年に相當するので同校ではこの劃期的な時期に記念式、工業教育展覽會、其他の事業を盛大に擧行すべく兩三年前から準備を進めてゐたが恰も支那事變に際會し時局柄も重大なるに鑑み之等の催しを暫らく延期し記念事業の一部として台灣神社、建功神社、芝山巖社に燈籠を獻納することとなり一日それゞ獻納奉告祭を執り行つた、また記念祝賀式は之を中止してこの費用を次の通り國防獻金その他に醵出寄附するのが最も意義あるものと認め舵波校長は四日關係筋を訪ひ獻金寄附の手續をとつた、尙同校では六日午前中に全校生徒の分列式を擧行、終つてから台灣神社に參拜皇軍の武運長久、戰勝祈願祭を擧行する由

- 一千円　國防獻金
- 一千円　赤十字社へ
- 五百円　愛國婦人會へ
- 三百円　出征軍人家族慰問金へ（本社に寄託）
- 二百円　海軍航空隊戰死者及び負傷者見舞金へ

また香港から石炭を買ひに
ノールウエー汽船來る

【基隆電話】燃料飢饉の香港からまた基隆へ石炭を買ひに來た、四日朝基隆に入港したノールウエー汽船プロマイズ號がそれで事變後香港から基隆に石炭を買ひに來た船はこれで三隻目、最初英國船を寄越して本紙既報の通り台灣中央當局の意向もあり賣る賣らないで大分揉めた事件が起したのにこりたのか今度は英國船を寄越さずわざわざノールウエー汽船をよこしたのであつて如何に香港が燃料不足で困つてゐるかを示すものと觀測されてゐる、目下同船は港外に碇泊、代理店を通じて石炭購入の交渉中である

老人の自殺

四日午後十時台北驛發下り列車が台北市若竹町踏切に差しかかつた際飛び込み自殺を遂げた一内地人老人がある、右は台北市古亭町無職森末食太郎（六三）で寄る年波に懸ゆはなくその上病身のため厭世自殺したもの、現場は頭部足部が轢斷され遺書一通があつた

臺北市出征軍人後援會理事會

臺北市出征軍人後援會は五日午後三時より市公會堂小集會室に於て理事會を開催、會則改正に關する件、定例理事會開催に關する件等につき種々協議した

基隆の某旅館又問題を起す

【基隆電話】基隆市某旅館は先般○○○○の○○を割り當てられた際これを極度に冷遇した事實あり其の後右眞相が次第に判明するに至り關係者並びに市民の憤慨をかひつつあるが當局でも內々調査の歩を進めつつあり同旅館はさきにも問題を起した事があり未だ記憶に新たであるだけに今回の擧は實に許し難しとされ制裁を望む聲しきりである

無情の夫を恨み齒科醫の妻が自殺
自宅で劇藥を呑み

台北市川端町六二齒科醫星野岩雄（三〇）の内妻星しづ（二三）が三日夜自宅で劇藥自殺を企て苦悶中を外出から帰つて來た夫岩雄が發見直ちに台北醫院に擔ぎ込んだが四日午前一時二十分頃絕命した

原因は夫岩雄の虐待によるので兩人は昨年十二月岩雄が郷里群馬へ歸國して結婚した從姉弟同志で結婚後岩雄はしづ子を連れて渡台したものの波瀾早々友人達にも「この女は家庭の事情で押しつけられた者だから直ぐ内地へ歸す」と披露し廻る有樣で虐待の限りを盡くし自分はカフエー遊び等に放蕩三昧の日を送つてゐた、本年八月、今迄齒科醫の開業もせずルンペン暮しを續けてゐた岩雄は阿里山營林所醫務室の醫官として阿里山に赴いたが阿里山へ行つてからは勿論生活費一文送るでなく遂に別れ話を持出し、しづ子は別れるにしても預金は取上げられ帰る旅費はなし遂に思案に餘つて南署人事相談係に泣きついた結果人事相談係によく慰められその取計ひで岩雄は三日夕方一應阿里山から歸宅したもので痛毛早々や惡口虐待を始め外出し誰ため思ひしづ子は前途を悲觀し毒藥自殺を圖つたものである

波多野視學官の美擧

文教局視學官波多野猪太郎氏は先般滿洲旅行中病を得て病歿した令息波多野石雄君の忌明けに際し時局柄配り物等の禮を廢し金三百円也を帝國海軍に國防獻金として本社を通じ獻納方を申込んだので本社では直に其手續を執つた

ペソをかくミナー號船客
船員のサボ氣分に

【基隆電話】既報四日內地より南洋に赴く途中基隆に寄港したイタリー汽船ミナー號は世にも珍妙な世界人種展覽會の寄せ集め世帶であるが、米國オレゴン州寄港中イタリーに買ひ取られ現在のイタリー人船長が乘込み船員も急いでかき集めたのであつて各國人の集りだけに少しもチームワークがとれず船員はアメリカ出帆以來船のよいサボタージユ同然のノラリクラリで十三噸の速力が半分しか出ず急潮の際には後方に押戻されるといふ始末だつたとかで船長もこんな船は始めてだとペソをかく／＼イタリー本社にS・O・Sを發した、近く適當な港に寄つて船員を交代させることになるさうである

けふ基隆に珍客二隻が入港
銀洋丸とチエリボン丸

【基隆電話】五日未明基隆に全く珍らしい客船二隻が入港した、その一つは日本郵船銀洋丸（八千六百噸）で東洋汽船華かなりし頃太洋丸、天洋丸、地洋丸の各船と共にアメリカ航路として優秀を誇つた首慰しい船、今は郵船ボンベイ航路に從つてゐる、基隆にとつては珍客中の珍客でボンベイ航路の寄港も初めてである、從來香港に寄港してゐたが同地の燃料不足と事變によつて荷物もなくそれにコレラの恐怖があるので敬遠しボンベイより積荷石炭積込みのためシンガポールより直航して來たものでこれから門司に向ふ、途中暴風雨のため航海を暫く一日遲れてゐる、船客總數二十八名うち二名は基隆上陸客で知名者を拾ふとボンベイよりの東洋汽船商會大竹總出張員、神戸に行くオランダの婦人記者マージ・ゼイセン女史、橫濱まで行くドイツの學者オウフオーサー博士等が乘つてゐた、何のこともなく基隆上陸客を乘せたため規定外の碇泊三百円を支拂はねばならぬことになつたのでコボしてゐたが非合船長はシンガポールの支那人は殆んど排日系で日本人に對して極度の反感を持つてゐるが英官憲の取締り嚴重で直接危害を加へるやうな態度はないと語つてゐた、他の一つは南洋海運チエリボン丸、爪哇山路由ボルネオ及びジヤバに赴く途中で從來内地より南洋直航であつたが台灣に寄港する最初のサマラン丸、パシドン丸の二隻が都合あつて缺航のため同船が臨時に寄港したもので台灣にとつては始めての船、缺航續きでお客さんも多く五十一名、ボルネオ水產新田社長夫人陳子さんの顔も見たがうち一名は基隆に上陸した

今晩の映畫

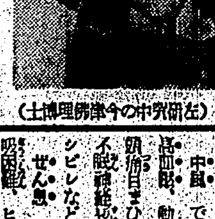
◆國際館（夜七時二十分上映）
1 臺日發聲ニユース
2 [illegible]
3 日本ニユース
◆芳乃館（夜七時二十分上映）
1 會議は踊る　午後[illegible]分
2 未完成交響樂
3 [illegible]
◆大世界館（夜七時二十分上映）
1 大毎ニユース
2 合歡の並木
3 南國の歌
◆新世界館（夜七時二十分上映）
1 春風[illegible]
2 南國の歌
3 [illegible]
4 [illegible]
◆タイゲキ（夜七時二十分上映）
1 安兵衞役者
2 支那事變ニユース
3 金色夜叉

あすの天氣

北部地方　南西の後西寄の風曇り
中部地方　南西の後西寄の風曇
南部地方　南西の後北西寄の風曇り時々雨
東部地方　[illegible]

概況（五日）七六六耗の低氣壓は支那北部に偏在し七四二耗の颱風は沖繩の東一五〇粁の海上にあり北東に進む模樣、本島は一般に西南寄の風曇り[illegible]方面の小型船舶は注意を要す

高血壓　中風
ぜん息・神經痛や
血液の淨化で治る



（左）研究中の今津博士

觀取法で有名な今津博士は多年の研究の結果、酒煙草、花柳病又は內臟の障害等で身體を蝕む大切な血液が濁り惡くなつて循環が不順になり、神經が侵される爲めに起るので血液の混濁を除去して淸淨にし、動脈硬化の原因を除いて血壓を調整し、循環を良くして神經の不安を除けば治る、決して不治でない事を多數の實驗に依り證め、貴重な植物ホルモンから強力な淨化素を創製しその服用と

リキシン又はイツツミンの併用に依り此病氣で困れる人々を原因から良くし大に喜ばれてゐる

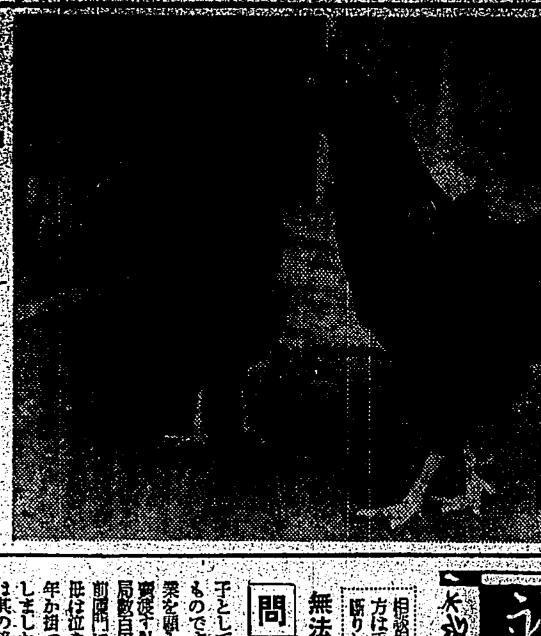
中風で不隨言ひ難い人
高血壓、動脈硬化で肩こり耳鳴り頭痛目まひ、動悸ふらく、不眠、腎臟炎、便秘
ぜん息、でせき、たん、息切れ、呼吸困難、ヒーく等で苦しむ人
神經痛、リウマチで手足腰背中や胸部が痛んで困れる人
一日も早く大阪市阪急線三國驛前今津化學研究所へ遠慮なく御相談下さい
血液を淨化して原因から治療し急き申込むが良い
今津化學研究所

藥用
皮膚藥
タイピ
ヨクキク

晴れの首途に
日本の女性を美しくする心の用意
美ち奴
テイチク
コーレ

哲學者にさへ頭痛を起させた鷄卵

さて、これの正體を科學的方面から見れば？



世に食物の種類はなかなか多いその中で老も若きも男も女も、いはゆる万人向の食べ物となると鷄卵の如きは、正に大關格であらう、殊に、暑い時などは衛生第一でたまごは喜ばれる

× ×

卵が先に現はれてこれが鷄となり、鷄が卵を生んで……といふのか、先づ鷄が先に地球上に現はれてこれが卵を生んで、それが鷄になり……といふのか、鷄卵學となると、古代支那の聖人を證人に立てないと、見究めがつきかねるが、その聖人さへも匙を投げたのがこの難問——それはともかく、鷄卵一夕話を説く前に、鷄が卵を生んだものとして、鷄の身元調べからはじめよう

× ×

そもそも鷄なるものは、大昔にアジアの東南部からマレー半島にかけて住んでゐた野生の鳥である、これがいつの頃にか、全世界に擴まつた次第であるが、わが日の本では、神代に長鳴鳥のゆかりある名稱があり、古くから樂しんでゐたことがこれに依つてわかる

× ×

元來その生れ故郷は熱帶地ながらどこへ行つても、すぐに氣候に馴れやすく、大抵の寒さには負けないから何處へ行つても平氣である、コーチン種は交趾支那の交趾、ブラマ種はインドのブラマ・プートラの鷄だ、かういふ風に移轉先で立派な種屬を作つてゐる

× ×

閑話休題——榮養價の話が出ると直ぐに持ち出されるのが鷄卵、例へばバナナ一本の榮養價は鷄卵幾個に、或ひは牛乳幾合に相當するといつた工合に——正に鷄卵こそ、滋養と美味との親方格であるに違ひない、話が少々理窟つぽくなるが、その成分を少々分析して見ると、卵白（五一％）及び卵黃（三二％）を示してゐる、卵殼の目方は全重量の約一割とおもへば大差はない

これまた話が固苦しいが、しばらく御辛抱願ふとして、卵白は微弱な黃色を呈する粘稠の液體で、弱アルカリ性を呈し、水には容易に溶解する、理科の實驗が示すところでは加熱すれば攝氏六〇乃至七〇で凝固する性質をもつてゐる この凝固した卵白の成分中の主なるものは蛋白質、オボアルブミンである

× ×

次に卵黃を分析して見ると、卵黃の成分は水分四九％、蛋白質一六％、脂肪三三％、その他灰分などであつて、この蛋白質の主なるものは、レチチンと結合して存在するオボヴイテリンと名づけるものである

× ×

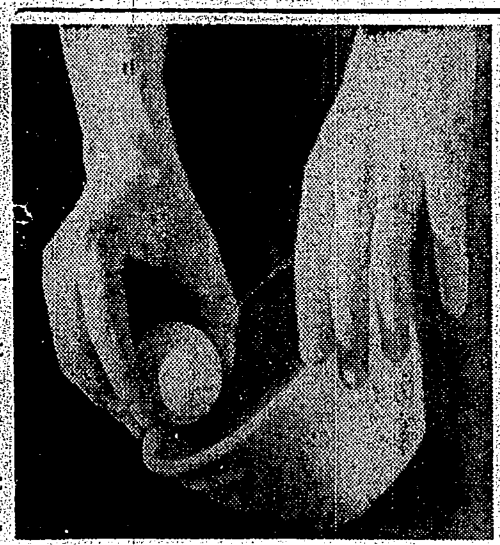
更にこれをヴイタミンの含有量から見れば卵白中にはヴイタミンは存在してゐないが、卵黃中には存在してゐる、その量からいへばヴイタミンA及びBは多量に含まれるが、Cは少量、Dは微量しか見出されない

× ×

かうして成分を調べて見ると、ただ殘念なことに、カルシユウムとヴイタミンCに乏しいことを發見する、誠に造化の神のかけひきか、世に完全なものはないといふ一例證にもなるわけである（未完）

問題のタマゴ

卵が親か、鷄が親かと、ある學校で試驗問題を出した時、百點とつた答案は、なんとエッグ（卵）ヘン（牝鷄）考へてもわかりませんと云ふのだつた



豪華な秋のショール

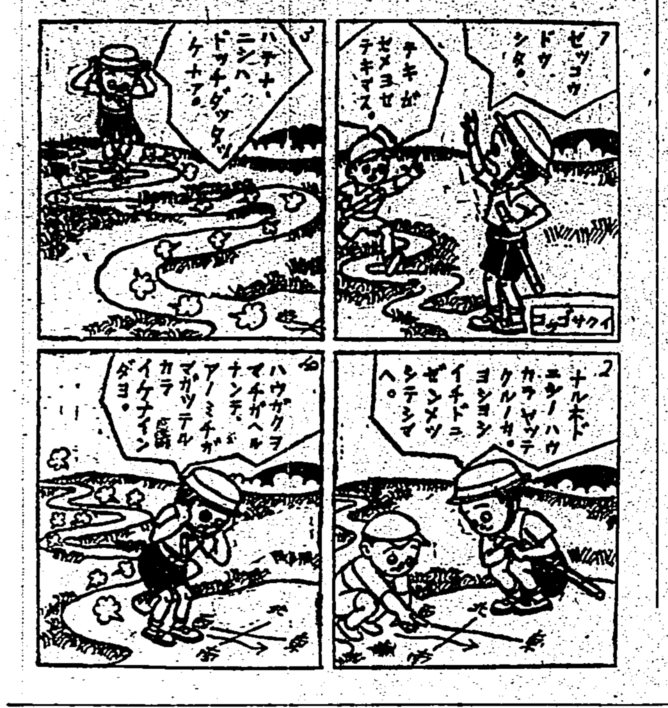
本年ショールの流行の王座は、依然、ベルベット製品にして、和製品の進出目覺ましく、マテンカ絲、ペインテックスの應用で綾織、金絲、銀絲の染色加工等も、舶來品に比して遜色なく、柄も繊麗豪華の感じのするものと共に、實用味のある小柄模樣等が喜ばれることも、時節柄その半面を物語つてゐます。

ラクダ、チャーチ等は變り織、刺繍柄、その配色とによつて新生面を現はし、特に目をひくものはサテン、クレープ等地の兩面使用出來るシックな感じのする實用とを兼ねたものが喜ばれます。

色は自分の服飾の調和美といふことに氣を付けてお召しになる方の好みや場合に應じて選ばれますが、今秋の流行の中心は紺、濃緑、青などそれに次いでエンヂや黃も似合ふ人にはよいわけです

寫眞は向て左マテンカ絲で繡柄を出し裏面で柄を出したもの、（一八円八〇錢）右ビロード切に五色の友禪加工したもの（一六円・五〇錢）

明ルイ子供 漫畫 アッパレ娘チャン（4）


1
ゼッコウ ドウ シタ。
テキガ セメヨセテキマス。
イクサゴッコ
2
ナルホド テキノハウカラ、ヤッテクルノガ。ヨシヨシ、イチドニ ゼンメツ シテシマヘ。
3
ハテナ、ニシハ ドッチダッタッケナア。
4
ハウガクヲ マチガヘル ナンテ、アノミチガ マガッテルカラ イケナインダヨ。

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛御申込下さい、電話や面會は御斷りします

無法な養父

問 私は今十八になる女ですが十五年前に實父が歿し、後母上は私を連子として今の養父の家に入つたものです。養父は酒色に耽り家業を顧みぬ人で時には私の身を賣渡す計畫までした人です。結局數百円の負債を殘して十餘年前臺南に逃避してしまひました 母は泣き泣き其の細腕で稼ぎ何年か掛つて父の負債をも拂ひ畢しましたのです。ところが養父は其の後何時の間にか病氣したと見え、ずつと臺南に或女と同棲してゐるさうです。勿論私共母子を見向きもせず私共も自分の方から會はうとも近づかうとも致しません。實は最近私に縁談が持上つて、話もだんだん進んで參つたのですが、手續上養父の承諾印鑑が必要なので、人を介して話した所養父から數百円といふ金を要求して來たのです、母上には素よりそんな用意は出來ず困つてをります。承認を受けずに嫁いだら後で法律問題を起すでせうか、又此方から十數年に亙る扶養料を請求するは出來ないでせうか、何かよい方法をお知らせ下さい（Ｋ子）

養父の戸籍から離れよ

答 聽き入つた養父ですね 誠によくない人だと存じます。取敢ずの方法としては養家に出頭して事情をよくお話し、說得していただくのも一方法ですが、然し戸籍上の戸主であり親である以上、このままになつてゐたのでは將來ともいろいろ困る事に出會ふと思ひます。又實際から言つても何等夫婦親子の關係ではなくなつてしまつてをるのですから、この際お母さんに斷然離婚の法律的手續をとつて貰ひなさい。惡意を以て遺棄せられた理由で十分離婚が出來ます、又貴女がお母さんと一緒に養家を出ることも或は養父に對して離縁の訴をすることも出來るのですから、其の點弁護士に御相談になり取急いで手續をなさるのがよろしい。養父に對する扶養料の請求などといふことは不可能でせうし、そのやうな無駄な事に手間取つてゐるより、早く母子共養父の羈絆から離れることを工夫し、朗かな將來を作りませうよ。（係）

そろそろ入用になる襖と屛風の繕ひ方

古葉書を利用するとよい

襖や屛風が入用になりますが、これ等は多少いたんでゐることと思ひますので、その修繕法を申しませう。

襖の破れ 先づ破れた部分よりも、少し大目に古葉書を切りべつたり糊をつけて糊の殘い方から破れた紙の下に入れますが、破れた紙は、大てい皺が寄つて、縮んでゐますから、霧を吹いて濕らし、皺を伸ばしながら葉書面に貼りつけ、更に霧を吹いておけば、元通りに直したのが判らないくらゐになります。この方法は、破れが大きければ大きいなりに應用できるわけですが、大きい破れの最も理想的な繕ひ方は、前に襖を貼り替へたときにこれと同じ紙を一、二枚だけとつておいて、これを破れたところの模樣に合せて貼ることです。奇麗の襖に淡茶紗や、帶こかお召などの使ひ古しを張つたのは趣味深いものですが同時に襖が丈夫にもなつて、損みを防ぐのに效果があります。

折目の破れ 屛風で一番切れ易いのは、蝶番、つまりつなぎ目の折り曲げる箇所の上貼りです。これを直すには、ただ糊をつけたのでは、またすぐに切れてしまひますから先づ切れた方を表側にして、屛風を二つに折り、切れた上紙を持ち上げて、古ハガキに糊をべつたりつけて差し入れ、古葉書の一方の端を左側の屛風の表に貼つたなら、他方の端は、右側の屛風の裏へ貼りつけ（上紙の間へ差し込んで）その上に破れた上紙を貼りつけます。かうすれば、もうどんなに屛風を裏表に折り返しても決して破れるやうなことはありません。

屛風の破れ は、襖の破れの繕ひ方と同じやうに、古葉書を使つても直せますが、さうして直した上に、更に色紙などを貼れば更に完全でせう。

色紙の貼り方 厚紙の色紙なら、その一隅を爪や小刀でへぎ、縁の上なり、その他平なところにおいて、箆類のものを差し込めば造作なく剝がれますから、剝いだら、その裏面へたつぷり水をしめし、その周圍へ、二分幅くらゐに刷して糊、または濃い糊をつけて、屛風に貼りつけます。かうすれば貼つたときはたぶついてゐても、乾くに從つてピンとしてきます。絹地の場合は、一枚裏打ちをしてかけ、よく乾いたところで水にしめし、額縁と同樣にして貼りますが、この際、裏打ちが十分乾かないうちに、次の仕事にかかると絹地と裏打の紙とが剝れて、出來上つてからボコボコになりますから注意を要します。裏打用の糊は、刷毛で伸ばせる程度のものを用ひます。

御存知ですか

寫眞類の飾り方

人物、何人關係のもの、例へば、親しい友人とか家族のものなどは、客間や應接間にはかけないで、居間にかけます。社會人公人誰でも知つてゐる人物ならば、來客にも解りますし、話題に供せられますから、應接間、客間の上座にあたるところ、目立つ場所にかけます。全身ものは低目に、半身は鴨居のすぐ下でよろしいです。

風景寫眞はどこに飾つても差支ありませんが、中心となるところへは人物の方がよろしいのです。一體に寫眞類を飾る場合の額縁は凝つたものより、あつさりした、極く普通のものを選ばなければなりません。さうしないと寫眞は色彩が單調ですから額負けして寫眞が見榮えしません。

秋夜、地物冷え露はかうして出來る

「稻葉の露」は露にあらず

苦熱でジメジメする夏もすぎて朝と夕べはもう涼感こもごもだ、吹く風は樂しい琴音であり、きらめく群星、銀河の冴えは初秋至れりを彷彿させる、シットリとこの頃の朝と夕べの地ぐさの影にこぼれ落ちた露——露……何か乙女の泣き濡れた繊情の瞳にも似たる露のはかなき息吹きである

×

苦熱に曝されて秋の跫音にホッと人知れぬ溜息を拔いた自然の草木、そして無表情な岩や石塊その全ての上に滲み出るのが露——この露はどうして出來るか、それは空氣中の水蒸氣が冷却された地上の物體に觸れて凝結し微細な水滴となつてその面をカヴアーするもので、稻葉に置いた露が群集つて水珠となつたのを「露の玉」と呼び風の靜かな晴れた早朝に出來ることが多い

夜間輻射で放熱し、地物が冷える、ここで露は出來るのだが、雲があれば輻射は妨げられ、又風があると空氣が混合して冷え難くこんな場合露は出來ない、河や沼地では水蒸氣が澤山あるから太陽が沒する前後に露が出來ることがある。山岳地方では夏も露のシーズンなのだけれども普通一般露は夏よりも秋のもの——それは秋は大氣が水蒸氣を含むことも大であり夜が長く大氣が冷却することも烈しいからである、さて露の附着しやすい順序からいふと草木石土などである、石塊では地面その他から熱を傳導してくるからなかなか冷却し難くしたがつて露も出來にくい、木片などは熱の傳導力が少く輻射によつて冷却することが多くしたがつて露は惜みなく出來るといふものである

×

ここに稻の葉と露についての異說がある、黃昏どき遙々萬里そよふく風にホロホロと散り結ぶ露、ああ見るかぎりなんと玉なす萬朶の露であらう、併しこの露について、アイケンといふ紅毛の植物學者は曰く誤るのだ〝あれは露ぢやない空氣が濕潤を帶び葉の面からの蒸發を停止させると葉の內部にあつた液汁が葉先きやその緣にある氣孔から出てくる、それが露ならぬ露だ、稻、麥、竹、ふきも同樣である〟といつた事を述べてゐる。

さういへば甘露といふ言葉がある、これは蟲の分泌液ださうである、甘露は蟻が最も好む、彼たちの酒、ビールである。

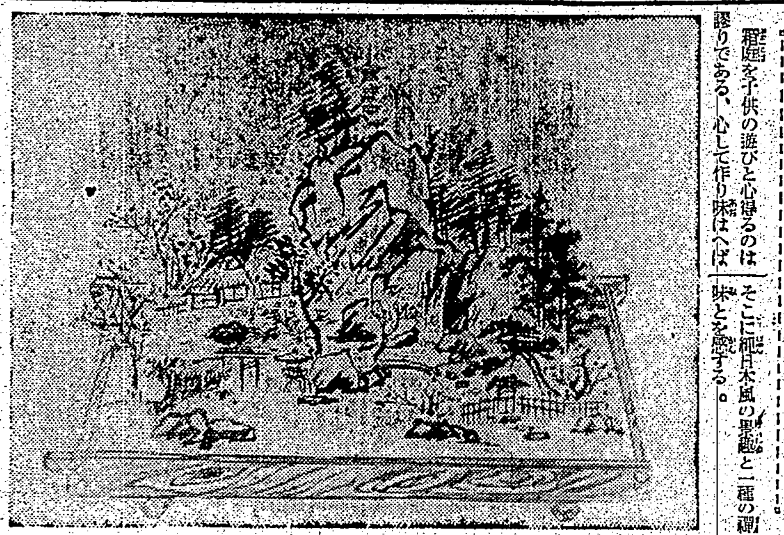
秋草をおもふ（3）

風吹く竹の眞垣のかれすすき
そよそよ淋し有明の月
——藤原家隆——

まるい月の出た丘に白い穗が秋風に搖れ、微に草笛の音が遠く野面を渡り來る風趣は全く詩であり、繪であります〝秋風に穗波そろへて輕くうなづく有樣は招くが如くまた媚ぶるに似て花に清香の誇れなくとも容姿自から整ひて氣品騷しからず〟とは古人が尾花を形容した章句ですが、全く眞を穿つてゐるではありませんか——処で、すすきを花と見るのは不當だといふ人もあるが、その穗の花の如く見えて（おばな）といはれる位だからあまりやかましく詮索立てすることは止して、傳說的觀念で秋草を眺める方がより好ましいことでせう

趣味の箱庭

まづ、月並を排せ



箱庭を子供の遊びと心得るのは謬りである、心して作り味はへばそこに純日本風の野趣と一種の潤味とを感ずる。

ここに一例として飛泉塔影の圖を擧げて見よう、やや細密に出來たものであるが、これを基調として、變化を求むれば變化自在である。もしもこの一部分だけを取扱ひ、任意の景を作る時は五景位は容易に作り得られる

〃　〃

工夫せずして、ものを選び作る時は、上達は愚か變化も出來ず何時も同じ構圖のみが、あたまにさまよひ、一種の子供の箱庭が出來るばかりであらう。

初歩の人が屢々試みる箱庭の一般的なるものを擧げれば、先づ一般の人達は池を作り橋をかけ釣人を橋の上に配し、前に鶴または鷺、鷄を配し、山の上に五重の塔や、下の方にお宮と鳥居、家屋に門、雪見または春日燈籠、他に旅人、船といふ順に型の如く並べたがる、これ月並である。

〃　〃

箱庭も一種の藝術である以上、創作味がなければならぬ、すべて材料を扱ふには遠近を明かにし、植木と山嶽との關係をはつきり認めて作る時は自から新味豐かな景が得られるものである。結局月並を排することが最も大切なことで箱庭が子供のものか、大人の趣味のものかその岐れ道は月並に陷るか陷らぬかにあるわけである。（杉政湘雲）

梨子の變つた頂き方

梨子はこれをそのまま召上つてばかりゐては面白くありませんので、次のやうな變つた頂き方で子供達を喜ばせませう

梨子水 梨子の皮をきれいに洗つて皮を剝き、卸金で實の部分だけを擂り卸し、清潔な布に包んで果汁を絞り、その汁をそのままでもよし、お砂糖を加へ、湯にうすめて、温い飲物としても結構です。これは非常においしく、滋養にもなりますので病人用にはもつてこいのものです

梨子ジエリー 材料、梨一個（五十匁位）ジエラテイン二匁乃至三匁半（一枚約一匁）砂糖三十匁

梨の皮と芯を除き、水と共に煮て、柔かくなつたら裏漉しにかけます。次に、五六分間水に浸けたジエラテインを、清潔な布に包んで水氣を絞つて、漉した梨と一緒に弱火にかけ、木杓子でかきまぜながら煮て、少し冷めかかつた時、ジエリー型、又は小形のグラス、小茶碗の類に流し入れて冷やしかためます

梨子と林檎のコンポート 材料、梨一個（五十匁位）水三勺、砂糖食匙三杯（六、七匁）林檎一個（四、五十匁）水二、三勺、砂糖食匙三杯（六、七匁）

梨と林檎を別々に煮て、煮汁共に盛り合せるのであります。又これを一緒に煮てもよろしい

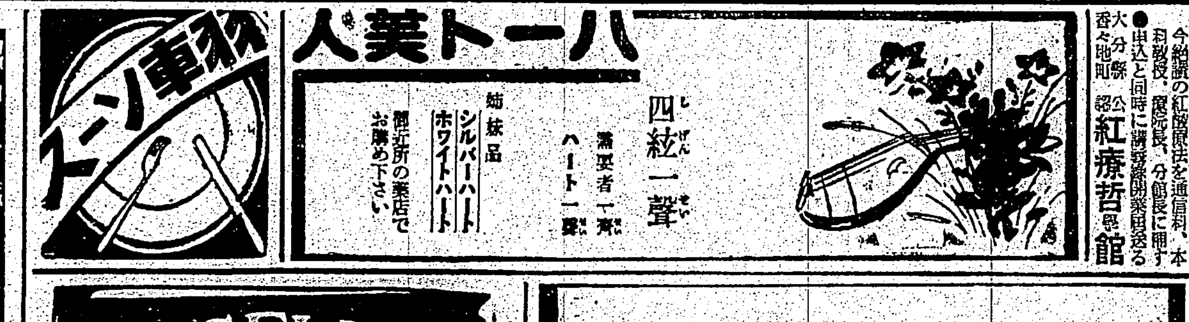
主婦ノート

★…烏賊の上手な燒き方 烏賊の皮をむいてから、表側に淺く縱橫の庖丁目を入れ、裏側には斜に淺く切目をつけてから、それから楊目の纖維を縫ふやうに串を打つて燒きます。なほ烏賊は餘りよく燒きすぎると硬くなつて、不味くなります

★…鱚の食べ方 鱚は鹽をふつて燒くと、鹽と脂が一緒にとけて、濡れたやうになるのが一番美味しく極く新鮮のものは鹽をふつて薄皮を剝ぐし生酢で洗つて刺身にして食べるのが最上の美味です

昭和の常識
アイロンを錆させぬ注意は、使用した後で油氣のある布で燻をぬつて置くとよい

秋は胃腸を丈夫に
肥る秋に惠まれながら胃腸の疾患は全く目的を沮害します、直ぐ仁丹を常用して早急の御恢復が何よりも肝要です。
仁丹



ハート美人
四絃一聲
滿藥者一齊ハート一聲
姉妹品 シルバーハート ホワイトハート
御近所の藥店でお購め下さい

公認 紅療院長募集 規則進呈
其日から生活の保障を得忽ち成功する各府縣公認の新職業 藥で療らぬ慢性難病を治療する今紹介の紅療原法を通信科、本科教授、療院長、分館長に明す
●申込と同時に講習療開業出張す
大分縣香々地町 公認 紅療哲學館

臺日案內

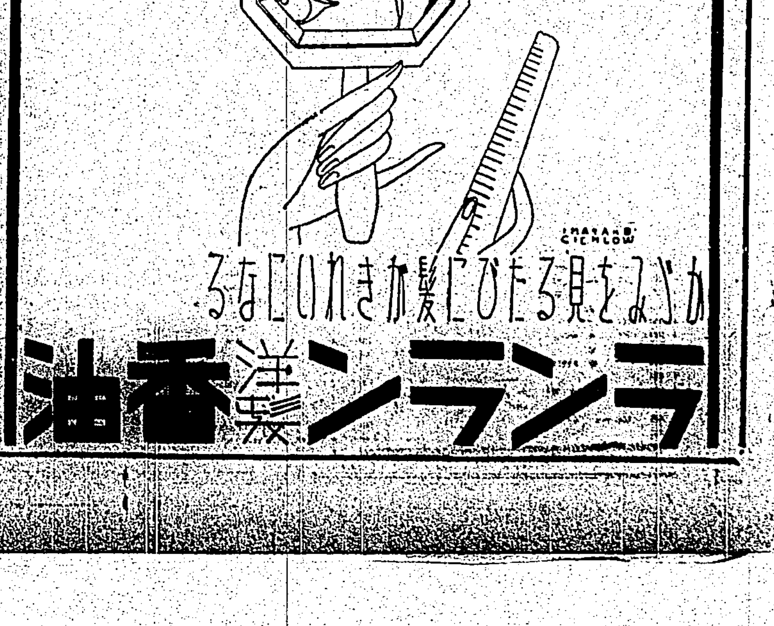
書籍 最近支那大地圖 限定版 送料二十錢 臺北榮町一振替臺北二一新高堂書店
內地土產 麻豆文旦 矢野商店 臺北市本町二 電話五二一二三番
樂器 山葉オルガン 月賦販賣 臺北市榮町三 日本樂器會社
蓄音器 新古洋樂レコード 賣買 臺北千歲町 河合樂器小賣部
寫眞 8ミリ 小型映寫時代來る コダック續々入荷 臺北市榮町 西尾商會
カメラと材料 フタバ寫眞機部 臺北市榮町二 電話七〇〇貳番
時計眼鏡 和田はメガネ專門 臺北本局前商銀通り電六壹五〇番
メガネ專門金光堂 學生優待 兒玉町電話貳九五八番
料理屋 壽司天ぷら 魚文 電話五壹八
料理仕出し 辨金本家 電話五四〇五番
金融 電話商品 買入 三成社 月賦電話抵に長短期用立即金確實
土地建物管理 金融貸出 東門町北二條電六六二〇 成信會
洋服 合、冬服地新柄 着荷 本町一 電二六一一 スミカ洋服店
雜件 相撲の見損機にドッサリ仕入れた 厚毛シャツズボン 豐富 村井
榮町角 合同大賣出 洋傘 手巾タオル等 慰問袋 割引 村井
新柄秋冬物 着荷 航空ネクタイ 其他豐富 村井
純無煙炭と各種燃料 東門市場前カネモ商會電六四二四
貸衣裳、貸夜具 公設貸札 高價買入 新起町電二一九三〇番 土屋衣服店

病人の食物 カユ重湯牛乳等ニ テルミ

パピリオのクリームが發売されました。
これ迄のクリームの半分量で使つて下さい。のびるから。
A一般用（男女小供も）B荒れ性用各60錢 Cファンデーション化粧下80錢・伊東化學研究所
デパート有名店ニ有・東京麻布本村町
I.15

VEGELINE
毛髮養料 ベジリン香水
斯界に多大の信用と愛用者を有する
改正定價
大壜 ¥1,65
小壜 ¥1,00
特大壜 ¥3,85
フケ、及びカユミを去り脫毛を防ぎ色に光澤を保つ 全し用後後に爽快無比也
各百貨店、和洋藥店、化粧品店、藥店にあり
東京市日本橋本石町三ノ二
本舗 リーガル商會

イカリ ソース
日本一の產額
日本一の信用
日本一の品質


かがみを見るたびに髮がきれいになる
ランラン洋髮香油

國定忠次（71）

長谷川伸作
岩田專太郎畫

千両盗ッ人（七）

「岩さん、おい岩的、やい岩公」

忠次郎が三度目の聲をつかつた。呼び聲に引つかかつて火焔玉が、

「岩的たア何だ、岩公なんて吐かしやがつて太えやつだ、だれだ」

「おれだ」

「[illegible]、ここを開けろ」

「だれだ、名乘れ」

「名乘つたら開けるか」

「開けようと開けまいと、こつちの勝手だ」

[illegible]のやうに、家の中では[illegible]からの物音。

忠次郎は聲を浮かべ。

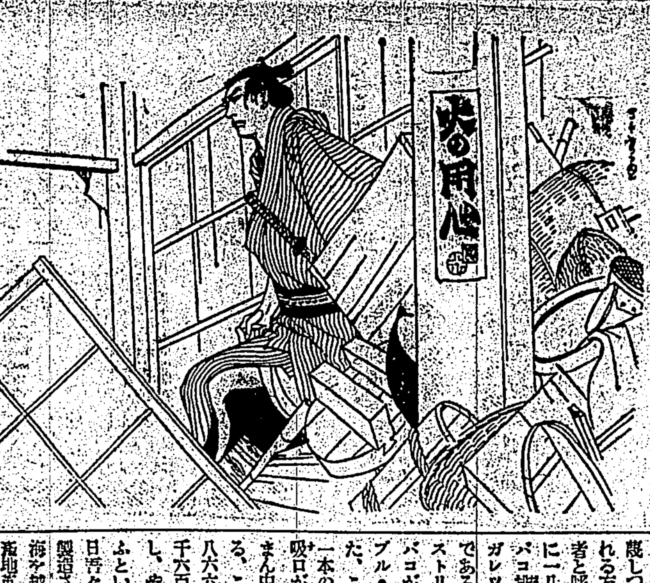
「俺の物を手前達が持つて行つたから受取りにきたんだ。渡してくれゝばそれで良いんだ」

家の中ではだれも答へない。

「俺は大事な物をお前達に持つて行かれたから受取りにきたんだ」

それでも家の中から答へがない。

忠次郎は更めて又、



「返して貰ひにきたんだ。おい返事をしろよ。返事がしたくねえのか。返すの厭だといふのか」

返事がない。

「いよく返すのが厭なんだな。ようし、それぢや、馬を家の中へ入れるからさう思へ！」

足でばッくと雨戸を蹴つた。

家の中では火焔玉が大將格で、ヤマ助の他に石眼の岩殿とピン一郎の五人が、

「それ來たぞ」

と、どつと返して土間へおりた火焔玉が衆を勵し、誰か雨戸を開けたら一齊に突いて出ると、手眞似で指揮して忍び足、近づいて雨戸に手をかけ、

「そらッ」

雨戸を兩方にかけて、がらりと開けた。

「わあッ」

ヤマ助を先頭に勢ひこんで飛び出たが、星の下で草を[illegible]んでゐるだけである。

と、[illegible]引返し[illegible]「いけねえ」[illegible]家の中で[illegible]する音が聞えた。

「裏だ裏だ」

と、ヤマ助が慌しく叫べば、火焔玉は大將氣取りで

「内から廻れ、外へ廻るな。内だ」

石眼やピンや助では、一人前の立合ひができない、鶏兵は兎にして立合させるものと、火焔玉大將どこで聞いてきた事か、ここで實地に試みてゐる。

台所の物音がまだ盛んだ。

指揮に從つて内の中へ、五人とも引返してみると、意外にも、台所の様子が一變してゐた。

雨戸を内へ蹴外し、闇を幸にするりとはいつた忠次郎が、元の通りに雨戸を締め、その内側に水瓶、蠅いらずから米櫃から鍋釜まで手當り次第投げつけて積んで台所道具の山を築き、退路を絶つたのである。時にとつての鹿砦、鐵條網の代りである。

呆氣にとられて、一時、口をきかずにゐる五人を忠次郎は尻目に、素早く裏口へぱッと飛びつけ、桟を締つてここも出入を禁め、

「だれか鉈と金槌を持つてこい」

と自分の子分にいひつけるやうに云つた。ヤマ助が頭搔いて、

「な、な、何をいやがる」

火焔玉は怒つて、

「何て、太え畜生だ、ようし、火焔玉の岩が目にものを見せてくれる」

形勢を窺ふことを火焔玉は知つてゐる。が、穿き違ひがあるので今、この時、味方の四人を動かすことを忘れ、自分ひとり華々しく働ふ氣で、兩肌ぬぎに急いでなつた。綽名のおこりの火焔玉が、背中に、大きく、朱入りで鮮かに刺繡されてある。

そんな事には眼もくれず、忠次郎は土間の隅にあつた釘箱に氣がつき、大五寸を矢鱈掴みにつまみ取つた。

紫煙で反撃し 外交難局を突破

ビスマルクの奇智縱横

戰場煙草奇談（3）

話は變つて——同國のクリミヤ戰爭（一八五六年）——トルコの紛爭につけ込んでロシヤの南下政策、これが英、佛の東方政策と正面衝突をした一大動亂——天下に知られたセバストポールの要塞を中心に、トルコ、イギリス、フランス、ピエモントの兵隊が續々として入り込んでの大亂鬪、遂にロシヤの敗戰となつた顛末は讀者諸君、既に御承知の通りであるが、この戰爭が因となつて、紙卷タバコの流行が正に全歐洲を風靡したといふのは、それらの兵士達が愛藏してひろめたからである。

〃 〃

處で、ここに、何時の時代にだつてもさうであるが、物には反對がつきもの、卷タバコがロンドンではやりはじめると、一部の人の間には、何といふキザな奴だ、紙卷タバコを喫つてゐるぞ！と大いに蔑しつけた連中もあつたが、蔑された方は、當時、ロンドンの伊達者と呼ばれる連中であつた、ここに一八六〇年、喧々囂々たる卷タバコ排斥論を尻目にかけて愈々シガレット大流行時代を現出したのである、次で、一八六五年、オーストリアにおいてかなり精巧な卷タバコが製造されたが、これは「ダブル・シガレット」と名づけられた、これは專賣局自慢のもので、一本の長い卷タバコの兩方の端に吸口がついてゐて、用ひる時には眞ん中から切るといふ仕掛である、これは新案といふわけで、一八六六年には、その賣上高、實に千六百萬本に及んだといふ、しかし、やがて、この二つに切つて使ふといふことは煩はしいので、今日吾々が見るやうな形のものが、製造されることとなつた、そして海を越えて、アメリカのタバコ原産地英國植民地ヴァージニヤに向つて、續々逆輸入されるといつた有様であつた、といふと、何時の間にやら、シガー即ち葉卷は消えてなくなつたやうに早合點される人もあるかも知れないが、さにあらず、葉卷の勢力もなかなか大したものであつた。

〃 〃

前口上が長くなつて恐縮だが——さて引きつづき戰爭とタバコの話に移らう、かの米國の南北戰爭——（註、北米合衆國の南部は殖民地であるために自然奴隷を多く使つてゐた、これは人道上よろしくないと、北部が主張し遂にアブラハム・リンカーンの出馬となつたのであるが一八六一年から一八六五年に渉る戰爭、遂に北軍の勝となつた）——この戰爭に於て北軍の大將は有名なグラント將軍、南軍の大將はこれまた有名なリー將軍グラントは生來のタバコ（殊にシガー）好き、リー將軍はタバコ嫌ひ——いよいよ戰端は開かれてここに一八六二年、グラント將軍の率ゐる將兵は難攻不落のドネルソン要塞を一擧に陷落させた、タバコ好きの將軍及びその一隊を慰勞するために、北軍銃後の人々から一万一千本のシガーが贈られたがこの時グラント將軍は〃タバコは戰勝の導因である〃といつて、大いに紫煙の徳を讃賞した

〃 〃

話題はまた變る——モルトケと、ビスマルク、この二人はドイツが生んだ大兵術家であり、殊にビスマルクは鐵血宰相の異名を得たほどに剛愎な大政治家であつたが、共にすばらしいタバコ好きであつた、ここにビスマルクがタバコを外交上に應用して、功に相手方を煙に卷いたといふ話——一八四八年、ドイツは各邦の有志がフランクフルトに集つて、國民議會を組織して國内統一を行ひ、憲法を制定して、世襲ドイツ帝國を建設し、プロシヤ王を皇帝に推擧するといふ大會議——この席上オーストリーを除外することとなつたが、それに出席してゐた頃のツーン伯は如何にも權力の保持者たることを示すために、無遠慮にタバコをふかしてゐた。この氣勢に壓せられて、誰一人としてドイツ側はタバコを喫ふものもなく、默り込んでしまつたが、この時ビスマルクは悠然として、葉卷に火をつけ紫煙を天井に吹きつけた、これを見たドイツの外交官は、忽ちこれに倣つて、葉卷に火をつけたため、今まで險惡だつた空氣は一掃され、ここにプロシャは外交上對等の氣分を持つて重大な會議をすすめることが出來た、全くタバコの功徳はかうしたところにも現はれると、多くの喫煙研究家は述べてゐる

〃 〃

戰爭とタバコの話は數限りないが、最後に面白いエピソードを述べて、この稿を終るとしよう米國有數の將軍J・J・パーシングが一九一七年七月歐洲大戰に際し、アメリカ第一軍司令官として同軍を率ゐてフランスに渡り、一九一八年七月マルヌの戰線に立つて勇戰奮鬪、同九月サン・ミエルからドイツ軍を全く退去せしめ、その功に依つて、同年十月、在佛アメリカ軍總司令官となつたことは、有名な話であるが——そのパーシング將軍がフランスの戰線から、本國のワシントン政府にいひ送つた手紙の一節に——

「タバコは戰場兵士の一日も缺くべからざる必需品である。この手紙つき次第一千噸のタバコを戰線へ急送せよ」——

と記してゐる、實にタバコの紫煙こそ、ドス黒い砲煙と共に戰場を彩るものであらう（完）

植原路郎

カナ文字ニュース

△ワガ高橋、佐藤兩部隊ハ 羅店鎭ノ 西方デ 敵ノ ヂンチ ヲ ウチヤブリ 小瀋南北ノ線ニ シンシユツ ヒキツヅイテ 同方面ノ 敵ヲ 西ニ アツパク シテキマス

△ワガ陸戰隊ノ モウゲキノ タメ 閘北 戰線ノ 敵ハ 大部分 ニゲマシタガ マダ 寶山アパートニ コモツテ テムカヒスルノデ 茂木一等機關兵 以下ノ 燒打 決死隊ハ 敵彈ノ中ヲ ジリジリト アパートニ セマリ 發煙筒ヲ ナゲツケ アパートヲ 燒キ 敵兵ヲ 全部 オヒハラヒマシタ

【寫眞は本讀みのスナップ、右より西鐵平監督、菅井一郎、大内弘、浪山くみ子、勝代新子、歌川八重子、高野由美】

本紙連載小說 〃白き手の人々〃

配役決定、撮影進捗す

本紙連載、吉屋信子女史原作小說「白き手の人々」は新興大泉撮影所畑本秋一氏、脚色、西鐵平監督に依り着々撮影中で十月中旬封切の豫定であるが、配役は左の通りである

香坂美英（高野由美）、文吉（大内弘）、絢子（浪山くみ子）、東モス社長猪瀬辰造（菅井一郎）、美英の母お愛（歌川八重子）、文吉の母まつ（田中筆子）、絢子の兄一彦（[illegible]貞之）、一彦の許嫁稚子（池田園子）、東モス臨時役内田（加藤精一）、同專務兵頭（島[illegible]一）、經濟記者（大友壯之介）、稚子の弟三郎（岡研二）、美英の弟（菅原秀雄）

鍛へよ銃後の秋

ハイクも非常時型

意義ある方法二、三

天高く秋の訪れ——毎年秋ともなれば「颯爽とハイキング」「澄む空に脚かるく」と云つたスローガンの下に、空は青空、二人は若いのハイカー諸君に依つて、ハイク禮讃が奏でられるが、今年の秋は秋でも非常時の秋であり時局柄大に緊張を要する時である、と云つた處でハイク・スローガンも「鍛へよ銃後の秋」「銃後の護りは健康から」如何にも銃國調の響のある強いスローガンが内地あたりでは出てゐる、ハイカーもこのスローガンの如く北支の山岳地帶を行く皇軍勇士、中支の何處までも續く泥濘の進擊の勞苦を偲びつつ歩くのもよいことだ

◇……◇

國民精神總動員の秋今や全國民をあげてその目的貫徹の爲に努力されてゐる今日である、實踐事項中の堅忍持久の精神涵養、困苦缺乏に耐ふる身心を鍛錬することなどはハイカーにとつて忘れてならぬことであらう、ここに於て銃後の體軀を鍛へ「いざ北支に」「いざ上海へ」の舞台十分に御役に立つ様な非常時型ハイキングをやつてみるのも一方法だ

◇……◇

その方法としては先づ第一に一錢も金を持たぬ事、第二は絶對に乘物を使用しないことである、一人では面白くないから同志を募り天氣晴朗なる日を選び早朝に出發し弁當も日の丸弁當を各自が持ち（但し水筒には水を入れずに持つて行くこと）服裝は出來るならのがよい、コースは大體目標を定めておこし、良い加減に足の向いた方向に行つてもよい、郊外に出れば人家も少なくなるからこの邊から一直線コースで歩るくのも面白い

然し濫りに他人の田畑を荒して歩るく様では困る其他立入禁止區域もあるから、そこは自發自愛で歩ける處を選ぶことだ、たまには泥水の中を歩いてみるのもよい、皇軍の勞苦がしみじみと判る

◇……◇

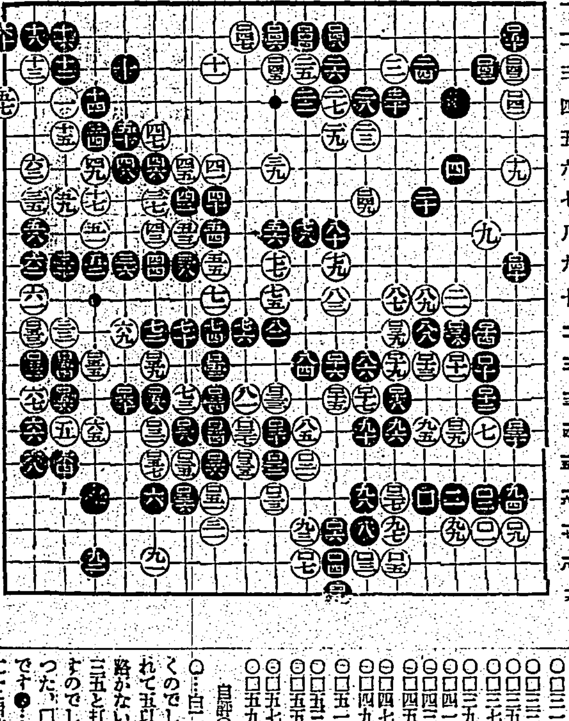
糧食はそれぐ適當の場所に着いた時にすれば良い、水は何處かで探がして持參の空水筒に入れてくる、ここで一時間も休憩して歸る、それから徒歩行程は片道約四時間乃至三時間と定めて置くことだ、歸りは勿論一錢の金もないからいやでも歩かなければならない少々苦しいハイクだが、然し精神的に得る處がある、この交通費も使つたつもりで國防獻金にしたらば一段と意義あるハイキングにならう。

有段者十八人拔碁戰（第二次戰 第一局ノ四）

（本社主催）

橋本三氏勝

四段 橋本國三郎
二子 初段 澤良人


いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

○□二一り一五 ●□二二ぬ一五
○□二三ぬ一六 ●□二四を一四
○□二五わ一五 ●□二六を一五
○□二七へ一六 ●□二八わ一四
○□二九に一四 ●□三〇ろ一四
○□三一か一四 ●□三二そ一二
○□三三ぬ一三 ●□三四を一三
○□三五る一五 ●□三六わ一六
○□三七る一四 ●□三八に一一
○□三九へ十一 ●□四〇ろ九
○□四一ろ四 ●□四二は三
○□四三ろ三 ●□四四り一二
○□四五ぬ三 ●□四六ぬ二
○□四七る二 ●□四八ち二
○□四九と七 ●□五〇ろ二
○□五一を一六 ●□五二を一二
○□五三そ一一 ●□五四れ一二
○□五五た一二 ●□五六れ一三
○□五七か一五 ●□五八か一三
○□五九か一二 ●□六〇よ一三

自評（四） 橋本國三郎

○…白二七では□三六に引いて置くのでした、黒より□二八と出られて五以下六九迄の六目の石に活路がないのに驚きました○…白□三五と打つ前に「ろ十」と一本利かすのでした●…黒□四四は小さかつた、□四九と打つて置けば優勢です●…黒□四八は一路右に「と二」と拇粘いで置くべきです

桃中軒如雲一行

八日より三日間 島都で開演

浪界の名人桃中軒如雲が南支南洋の同胞慰問の歸途來台する事は既報したが、同師は台北に於て八日より三日間榮座で開演し、其後順次全島を巡演する事となつた、同師の來台は十餘年振りで久し振りに得のある浪曲が聞かれるものと大いに期待されてゐる

映畫ニュース

★大泉「軍國母の手紙」 新興大泉が故山内中尉母堂ヤス刀自の書簡「老い行く母」を主題として製作する「中尉の母」は「軍國母の手紙」と題名變更、陶山密のシナリオが脱稿したので久松靜兒監督により撮影開始される

★大船進軍三勇士 大船軍事映畫製作部第三回作品佐々木康監督「進軍の歌」に大船男優軍のフレッシュマン富士健治、香椎三郎、水原弘志の三人が進軍三勇士として出陣することになつた、右三人の中香椎三郎は深田修造作品「梯子の貞操」に水原弘志は沼波功雄作品「君と歐へば」に、夫々主要配役にて出演したが「進軍の歌」で初陣の富士健治と共に日本男兒の眞面目を發揮する快男兒として特に選ばれた訳である。尚遠山次郎（阿部功）の役は廣瀬徹に正式決定した。

★日活WE錄音部員募集 日活京都ではW・E錄音機によるトーキー部員の擴充をはかることとなり新に左の規定により部員を募集してゐる 資格 甲種工業卒業以上の程度の者、廿五歳迄、人員五名、初給五十円、應募者は直ちに京都市右京區太秦、日活京都製作所宛申込むこと

★日活の本格的軍國作品 日活多摩川撮影所では國民精神を鼓舞昂揚すべき本格的軍國映畫として高重屋四郎原案構成、荒牧芳郎脚色の「五人の斥候兵」を田坂具隆監督で製作と決定した、これは平漢線の要衝長辛店占領戰に斥候隊として敵陣中深く潜入し一時は名譽の戰死を傳へられ乍ら九死に一生を得て生還せる樋口一等兵の血戰記實に準據したもので田坂監督は北支最前線の戰場生活、日支兩軍白兵戰のスリルに富んだ戰鬪シーン等をあく迄も眞劍正確に表現すべく準備を進めてゐる

★ユ社の異色短篇入荷 ユニヴァーサル社に入荷した「ハリウッド・スクリーン・テスト」は題名が近代スタヂオを覗く俳優のテスト並に錄音法の實際を描いた興味ある短篇である

★古川登美主演作募集 新興大泉撮影所では同所のホープ古川登美の演技競詮募集に次ぎ彼女の次回作品を一般から募集中であつたが十五日締切の結果回答は千四百篇迄に達し好成績を收めた、採擇された原作は竹田敏彦氏の「紅皃」八五七を最高とし、菊池寛氏の「新家庭曆」八二七、加藤武雄氏の「呼子鳥」七〇五、久米正雄氏の「火の翼」五六三の順で原作の數では菊池氏の九種を筆頭に竹田氏の五種、片岡鐵兵、加藤武雄、中村武羅夫、吉屋信子氏の各三種、中野實、久米正雄、小島政二郎氏等の各一種が現代人氣作家のバロメーターとして興味ある數字を示してゐる

★妖星ハーロウの遺作 妖星ジーン・ハーロウの遺作ジャック・コンウエイ監督の「サラトガ」はメトロ社に入荷直ちに日本版製作に着手した、主演者ゲーブルとハーロウの選しき戀にスリリングな競馬シーンを挿入した快明作である

隻手の書家來る

北林華山氏

討蕃の勇士

右腕切斷、左手も拇指一指を以てよく雄渾雅致に富む書風で名ある書家華山北林重辰氏は、過般來南部方面を揮毫巡遊中であつたが、目下台北市明石町肥後屋旅館に滯留、廣く同好の士の希望に應じ得意の揮毫をなす由である、氏は明治四十四年台灣總督府警察官として阿緱廳に勤務、大正七年四林頭番討伐にあたつて負傷、右腕切斷、左手僅かに拇指を殘すのみの不具となり、爾來書道に精進多田北際師に師事して詩文書を研鑽すること多年、東都に於ける菊苗書道院展覽會に入選七回に及び不具廢疾の身ながらよく一家の書風をなしてゐると云はれる

今週の映畫

シネアリアンツ映畫 未完成交響樂

五日より國際館上映

國際館では五日より短期四日間興行として名映畫獨シネアリアンツ社製作、ウイリ・フォルスト監督ハンス・ヤーライ、マルタ・エゲルト主演の「未完成交響樂」と同じく音樂映畫として好評を博した墺ウファ映畫「會議は踊る」——エリック・シャレル監督、ウイリ・フリッチ、リリアン・ハーヴエイ主演——の二大名畫週間を催すこととなつた、二映畫とも今夏東和商事に輸入され帝劇を始め六大都市主要館のみにて封切された新版である、尚料金は二〇錢の大衆料金であると

わかもと愛用者の彈丸獻納運動

冒險榮養「わかもと」の發賣元、わかもと本舗では、さきに國防費十万円を獻納したが此度は全國の愛用者に呼掛けて、彈丸獻納の一大運動を開始した、それは「わかもと」を買求めた人の名前で一箇につき小銃彈一發の割合で、陸軍省に獻納するもので期限は十二月十五日限り、全國に數万の愛用者を持つてゐるだけにその獻納は定めし巨額に上るものと豫想される

獻納の方法は「わかもと」の容箱の裏面に住所氏名を記し、最寄りの藥店に持參すればよいので、なほ獻納者に對する二重のサービスとして、三千円割増金附[illegible]二千枚を抽籤で贈呈する方法も設けられてある、詳細本紙上廣告及び各地藥店につき知られたし

メガホン

▲小學生に模範を示してゐる三毛多加栄、齋藤美佐子兩孃の熱心さに街民は感泣してゐる（西尾生）▲生徒を校門に待たせるのは交通妨害であり、また危險この上なしだ（東見生）▲去る二日新公園で開催の庭球大會の歸途博物館東北隅路上で女學生同窓許可証を拾ひ表町派出所に屆けて置きました（一局覽者）▲氏家樣方の兒玉ヨシ子殿住所をお知らせ下さい（基隆館道路店局話二八八番）▲場協しるしの場が舞び込んでゐますお心當りの方御出で下さい（宮前町二丁目地十番所）▲市内京町鐵道部官舍の本田啓市さん、兵隊さんがたづねてゐますから住所を知らして下さい（旭小學校生徒）

商況（四日）

正米市場前場

▲一期蓬萊米 前場 當限 中限 先限 寄 一〇、五五 不申 渡 [illegible]
▲一期丸糯米 各限不申
▲二期蓬萊米 先限 一〇、六三 [illegible]
▲一期蓬萊米 當限 中限 先限 寄 一〇、六〇 不申
▲二期蓬萊米 先限 一〇、六八
▲二期丸糯米 各限不申

大阪期米前場

節 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十
當 三二、六九 中 三二、五七 先 三二、四九
[illegible]

東京期米前場

寄 三二、四八 三二、八〇 三二、八八
[illegible]

神戸期米前場

寄 三一、五六 三〇、四四 三〇、四九
[illegible]

大阪短期前場（單位十錢）

[illegible]

東京短期前場（單位十錢）

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京國債實物前場

甲號五分利 第二五分利 一〇一、九〇 一〇一、七〇
[illegible]

紐育株式

[illegible]

神戸對外爲替

對米期近 [illegible]
對英期近 [illegible]

外國金塊相場

[illegible]

外國銀塊相場

[illegible]

外國爲替相場

[illegible]

外國棉花相場

[illegible]

ナショナル生絲

[illegible]

シカゴ小麥

[illegible]

玖馬砂糖

[illegible]

紐育砂糖

[illegible]

倫敦砂糖

[illegible]

大阪砂糖現物

[illegible]

潮汐（六日）

基隆 滿 干 前後 前後
淡水 滿 干 前後 前後
[illegible]

ぜんそく 喘息
スペロイン SUPEROIN

スペロイン
一日一服 豪華配合
主治効能 氣管支性ぜんそく 心臓性ぜんそく 氣管支カタル 感冒 百日咳 セキの諸症
藥價 三日分六十錢 六日分壹圓廿五錢 十五日分參圓 廿五日分 [illegible] 百日分 [illegible]
「スペロイン」は全國藥店に取次がれてゐますが、萬一品切の節は直接本舗へ御申込下さい
全國藥店に有り
發賣元 東亞藥園

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

編輯兼發行人 佐々木 實

臺北市榮町四丁目卅貳番地 發行所 臺灣日日新報社

本紙定價 一部六錢・一ヶ月前金壹圓五拾錢・三ヶ月同四圓貳拾錢・六ヶ月同八圓・壹ヶ年同金拾五圓也（日本國內及支那滿洲郵稅不要）

社說
事變の永續と一般行政事務 些かも澁滯させたくない

一

事變の發生以來早くも二箇月、國內の擧國一致は既に完全に結成を見、社會各層を擧げてその緊張振りは實に目覺ましきものあり、銃後の護りは愈々益々堅きを加へつつある。各般の行政機構も、現前の戰時體制への即應に、大童の努力を傾けつつ、戰事の遂行必勝に些の遺漏も無きやう、万全の用意の整へられてゐるのは、正に當然の措置であるとは云へ、心強き限りであつて、將來も益々この目標のもとに、如何なる長期戰事へも喘へ進み得るだけの態勢を整へて置かなければならぬ。然かもこれが為めには、社會各般の機能が心底深く現下の時局性を把握しつつ、些かの澁滯も怠惰も無く常に活潑にして强健なる活動を持續するのでなくてはなるまい。

二

社會に活潑性、强健性を持續させるには第一には人心をして常に倦まざらしめん事を必要とするのであつて、これが為めには、人間の心に常に希望と目標とを與へてそこに爽快なる積極性を呼び起させることが必須であらう。さらに時局を餘りに偏狹に解釋して、社會が須叟も忘却放擲してはならぬ所の文化、保健の向上發達の如きにまで支障を來すが如きことは眞に時局を解する者の執るべき態度ではあるまい。豁達なる氣宇と剛毅なる氣象の中にこそ時局突破の勇猛心は育成されるのである。然しながら、社會をして斯くの如き積極精神發揚の苗床たらしむる為めには、社會自らの規矩を正すこと勿論先づ必要であるが、社會の日常生活に最も緊密なる關係のある行政各面との接觸に於て、最も明朗に迅速に、各人の必要とする事物が遂行されるといふのが、極めて重要なる事柄であらう。

三

許可、認可等の事にしてもさなきだに澁滯し勝ちな官廳事務が、さらにより以上の停頓を來す事は頗る遺憾な次第であるが、各目が社會生活上必要缺くべからざる諸般の窓口事務までが、時局用務繁多に藉口して延引されることは忍び得ざる所である。全社會の全部門は今や擧げて戰時體制への分擔を為してゐるのである。それはひとり行政官廳に限つたことではないのである。故に時局を理由とする一般行政事務の澁滯し停頓の如きは、當該官吏の職務への怠慢を意味する以外に何等の理由とはならないのであつて、身心の緊張と日頃に數倍するの努力動勉とは斯くの如き場合に於て最も要求されるのである。此の弊を除去して一般民衆の生活に便宜と明朗性と積極性とを與へる根源を為す、日常卑近なる一般行政事務の円滑化迅速化を圖る事は極めて重要な時務である事を指摘するものである。

逐次敵陣突破
呉家宅の一角奪取

【劉家行五日發同盟】伊佐、富士井の兩部隊はクリークの對岸に築かれた敵の十數陣地を突破し四日凡そ一キロを躍進同日夕刻には敵家宅の線を確保した

【劉家行五日發同盟】劉家行西方地區の敵は〇〇部隊の進出に恐れて連日西南方に後退しつつあり、下枝、伊佐兩部隊は勇躍これを急追中である、我が海軍機は地上部隊と密接な連絡をとり四日朝來呉家宅、新木橋、廣福方面の敵陣地に對し果敢な爆擊を加へ、呉家宅廣福の敵はベトン式の永久陣地に拠り頑强に抵抗したが下枝部隊は四日正午先づ新木橋を占領し續いて五日朝呉家宅の一角を奪取した我が兵士はクリークに拠つて亂射する敵に對し緊つ褌となつて銃のみを持つてクリークの中に飛込み壯烈な突擊をなしてゐる

三義里部落を占領

【上海五日發同盟】第三艦隊報道部午後二時發表 陸戰隊佐野部隊は今朝與敵前進白兵戰を演じて午後零時十分頃三義里部落を完全に占領せり

【上海五日發同盟】佐野、土師兩部隊は五日朝來迫擊砲彈飛ぶ中に砲兵陣地の殘敵を掃蕩、地雷火除去などこれが補强工作を行つてゐる土師部隊の一部は虬江路の踏切りに向け午前十時進擊を開始した

【上海五日發本社特電】陸戰隊土師、佐野兩部隊の猛攻の前に敵は一歩一歩三義里の一隅に追つめられ虬江路と三義里鐵道踏切に集結交通壕を作つて最後の抵抗を試みんとしつつあつたが我が軍は之に對し朝來砲擊を加へて大打擊を與へた上肉彈を以て突擊、午後〇時過ぎ久しく敵の根據地となつてゐた三義里を占拠した、我が軍は更に屈驟滬寧線東側に殘る敵の掃蕩を續けてゐる

夕刻から猛攻擊開始

【楊行鎭五日發同盟特派員】滬寧線クリーク北側の線に進出せるわが軍の追擊に協力し五日午後わが海軍航空部隊は田上部隊の正面、八房宅に蟠居せる執拗な敵陣地に對し反復猛烈な爆擊を敢行し引續き田上部隊は砲兵隊の砲擊の下に夕刻近く總攻擊を開始した、殷々たる砲聲は遼廓の野を壓し壯烈を極めてゐる、石井、川面兩部隊もクリーク對岸の敵陣に猛攻を續行中である

階上の敵を木ツ端微塵

【上海五日發同盟】五日午前九時三十分土師部隊堀越一郎兵曹、大枝貞、大崎金五兩一等水兵は老龍子路、上海印刷所附近の民家に拠つて頑强に抵抗する敵陣の强行偵察を行ふ為めその階下まで入り込み詳にこれを偵察、大槻一等水兵は地雷火を設置これを爆破せしめて階上の敵を木ツ端微塵に粉碎し自身も壯烈な戰死を遂げた

突貫して敵全部を刺殺

【上海五日發同盟】陸戰隊中村大尉麾下の近藤部隊は五日正午頃川公西方凡そ百五十米附近三階建家屋の敵陣地に對し猛烈果敢なる突擊を行つた、之より先〇〇部隊の擲彈筒砲擊に依り敵の大部分は遁走又は戰死し僅かに十數名の敵兵が再敢にも二階三階から手榴彈を投下して我が突擊を阻止しようとしたが我軍は喊聲を擧げて敵全部を刺殺し同陣地を完全に占領し、更に隣接家屋に潜む敵兵を攻擊中である、この戰鬪で我方には一名の死傷者もなかつた

空軍も猛爆擊

【上海五日發同盟】海軍航空隊〇機は五日正午及び午後三時の二回に亘り陸軍の戰鬪と協力して大場鎭附近の敵陣地に猛烈な反復爆擊を加へ、又片山中尉の指揮する部隊は陸戰隊の戰鬪と協力して閘北方面の敵陣地に徹底的爆擊を敢行した、尚一部は飛行機に機銃を浴びせ多大の損害を與へた

【上海五日發同盟】わが海軍航空隊は五日午後一時二十分頃より閘北上海路以西の敵陣地商務印書館及び鐵路管理局附近の敵陣地を猛爆擊した

支那援助の可能性 イギリスには無い
英國の輿論次第に鎮靜

【ロンドン四日發同盟】自由黨系紙ニユース・クロニクル紙主催の反日民衆大會は愈々明五日アルバート・ホールにて開催される、司會者としては依然カンタベリー大僧正の名が出て居り、又リツトン卿及び勞働黨幹部ハーバート・モリソン氏等も演說を引受けてゐるので相當刺戟を呼んでゐる、然し茲に注目すべきは茲一兩日各國の日本攻擊が著しく下火になつたことである、これには攻擊材料不足の為もあらうがイブニング・スタンダード紙のカンタベリー大僧正の大會司會攻擊を始め諸方面に徒らに感情に走つて日本を攻擊し支那に空頼みをさせるは害あつて益なし、殊に英國は到底具體的に支那を援助する可能性なくその意思もない限り病的である との健實な議論が次第に擡頭し始めた、この際日本が自重し且つ軍事行動に急激な進展を示せば英國の輿論は次第に鎮靜に向ふ見込みである

北支は隔世の感
支那側名士、要人も 安心して明朗化に乘り出す
喜多少將歸京談

【東京五日發同盟】北支明朗化の重任を帶びて北支に活躍中の喜多少將は中央部と重要打合せを遂げるため三日歸京したが四日午後陸軍省で左の如く語つた

保定、滄州の陷落で周圍の狀況が一變し今迄二の足を踏んでゐた支那側要人も前途の見極め付き漸く本腰になつて日本側と協力する傾向になつて來た、一般民衆も日本軍の大捷に依つて明朗北支の實現することに大きな期待を繫いでゐる保定陷落で支那人が自發的に祝賀會を催したり天津では數千の民衆が共產黨絕對反對日滿支提携のスローガンを掲げて行列する等非常に積極的な動きであり時局の動きを正確に認識するに至つたので今後の協力は非常にやり易くなつた、各地の治安維持會も各地方の名士が表面に乘出して積極的に活動し着々實績を擧げ然も各地協力して明朗北支の政治建設の第一歩を踏出して來た、治安の確立と共に北平天津、その他の地方に於ても事變前と變りない程度に一般取引が開始されてゐるので一時停止されてゐた關稅、統稅の收入、各地市稅の徵收がどんどん行はれるやうになつた、北平、天津保定その他各都市には支那側要人が殘して逃げた私有財產及び國有財產等沢山あるが之には一指も觸れずに日本側で嚴重に管理してゐる國民政府は未だに海外にデマを放送し諸外國を迷はしてゐるが何よりも事實は雄辯だ日本側の眞意が那辺にあるかはこの明朗北支の建設狀況を見れば自づと明かとなる、現地の外國記者もこの事實を眼の當り見てゐるので日本の態度に對し眞に尊敬を拂つてゐる

英が支那に軍用機を供給
香港から廣東へ空輸

【東京五日發同盟】五日信ずべき筋への情報に依れば支那事變突發以來英國ヴイツカース會社が國民政府の注文に依り軍用機を供給しようとしたが上海への直接輸送が困難なため飛行機材料を香港に陸揚げして同地の英國經營啓德飛行場においてこれを組立て香港より廣東に空輸しつつあること判明した最近までに輸送確實と見られてゐるものだけでその數は九月二十日轟炸機二機、十月一日同四機二十日輕爆機五機に上つてゐる、以上の飛行機は支那飛行士の手で空輸されたものでこれら支那飛行士は英領土內を自由に飛翔し得る通過免狀を所持して居りその大部分は啓德飛行機學校の卒業生で通過免狀所持の支那飛行士は十二名なること判明した

國民使節歡送會

我國の眞意を歐米各国に諒解せしむべく特派さるる石井、伍堂、松方、高石氏等の歡送會は日本文化中央聯盟主催の下に二日丸ノ內會館において催された【寫眞はその歡送會】

消費節約の對象は二つの點
五日の閣議で藏、商相が發言

【東京五日發同盟】五日の定例閣議は午前十時四十分より首相官邸に開會、近衞首相以下各閣僚出席賀屋藏相は

世間一般に時局を反映する消費節約の對象がはつきりせぬやうであるから先づ政府としてはこの点を明確にして行きたい、原料の國內に產出するものまで消費節約を為す必要はなく現在消費節約を必要とするものは

一、軍需資材輸入品及び輸入品を原料とする國際製品

二、時局關係上所得の增加せるものも生計の擴大向上を自制すること

の兩点に主力を置いて消費節約を為すべきである

旨を述べ、吉野商相も同樣の發言を為し右の趣旨徹底については國民精神總動員中央聯盟と提携して實施する事とし、次いで吉野商相から

一、軍需輸入品に對し或る程度の輸入制限令

二、國內供給確保の為め必要ある物資の輸出許可制

の二項を實施したき旨發言あり各閣僚とも異議なくこれを承認し同十一時四十五分散會した

敗戰に狼狽して增援
皇軍の意氣正に衝天

【上海五日發同盟】今朝空中偵察に拠ると劉家行西南方より眞如方面にかけて敵の大部隊が集結中である、これは羅店鎭、劉家行一帯地區に支那軍が殆んど半永久的陣地を構築し日本軍を一歩も近づけずと豪語してゐたのに拘らず朝に一城夕に一角を拔かれ遂に大場鎭、嘉定の敵本據も動搖の色深く總退却の氣配が見えて來たので軍事委員會は斯くては上海全線總崩れとなる惧れありとし後方に待機中の殘餘の中央軍を急遽增援せしめたものと見られる、これに對しわが方はこれ等中央軍をも一擧に殲滅すべく意氣衝天の概がある

上海放棄を決意
市政府要人は崑山へ

【上海五日發本社特電】政府系四行の南京移轉につき租界に設置されてゐた政府の各部連絡機關も漸次後方撤退を開始した、確聞するに其內三機關は既に移轉を完了したが上海市長俞鴻鈞も市政府要人に對し崑山に引揚げを命じた、之等は全く支那側が相次ぐ敗戰に上海放棄を決意せるものと見られるが、他方財政部は上海各銀行員を督勵して經濟の確保をはかると共に外國銀行に對し十月一日より上海人港を要求し收入と資金の保護を策してゐるが上海の經濟網は遂に交涉に反對しをり折角の財政部の計畫も成果おぼつかなしと見られてゐる

上海で發行の三紙合同す
報道强化のために

【上海五日發同盟】當地の邦字三新聞上海每日、上海日日、上海日報は時局の重大性に鑑み强力な報道機關の必要を認識しわが國論國策の宣揚と權益擁護のため五日以後三紙の發行を停止し三社合同に依る邦字紙「上海時局合同新聞」同じく漢字紙「新申報」を發刊し合同宣傳を張ることとなつた

日伊通商條約
近く正式調印
兩國關係は一層緊密

伊政府より言明

【ローマ四日發本社特電】日伊新通商條約締結交涉は去る一月以來ローマに於て進行中であつたが、愈々近く正式調印の運びに至ると見られる、右につき伊政府當局は四日左の如く言明した

日伊通商條約締結交涉は円滿に進捗してをり日伊兩國の關係は極めて緊密友好的である

伊新通商條約は現行條約の適用範圍を擴大しエチオピアを含む伊領東アフリカを包括するもので、その成立により日伊貿易は一段と促進されると見らる

軍務局長更迭
後任は町尻少將

【東京五日發同盟】今般後宮軍務局長が重要なる戰時の職に就かれることとなりたる結果左の如く異動の發令を見た

侍從武官陸軍少將 町尻 量基

補陸軍省軍務局長兼軍事參議院幹事長

陸軍兵器本廠附兼陸軍省整備局課員 陸軍砲兵中佐 澤本理吉郎

補侍從武官

目覺しき活躍
前軍務局長後宮中將

【東京五日發同盟】今春三月磯谷廉介中將の後を繼いで軍務局長の要職に就いて八ヶ月の短期間ではあつたが後宮中將の活躍は可なり目覺しいものがあつた、即ち林內閣の瓦解から近衞內閣出現までの隱れた工作は後宮中將得意の舞台とも言ふべきで後半の四ヶ月は支那事變の勃發で連日連夜本省に泊り込み極端な多忙の裡に山積する事務を處理し、事變議會では膨大軍事費の通過に努めたものでその努力苦心は買つてやるべきであらう軍務局長になるまでの一年七ヶ月の人事局長時代は眞崎教育總監の更迭人事を經たばかりの眞に陸軍空前の重大危機とも言ふべき時代であり二・二六事件の人的處理に當つて如何に苦慮したかは想像に餘りある、それだけ後宮中將の最も感慨深い時代だつたと言へよう同中將は京都府出身、實業家後宮信太郎氏の弟で士官學校第十七期の步兵科出、鐵道運輸の權威者、關東軍司令部附時代滿洲國鐵道の機構組織改正に努力し遂に今日の基を築いた隱れた功勞者なることは人の知る所である

期待さるる新軍務局長

【東京五日發同盟】後宮中將の後をうけ非常時陸軍の軍務局長に補せられた町尻量基少將は去る三月少將に進級し本省軍事課長から侍從武官となり半歲にして再び要職に就いた訳である、京都府の出身で第二十一期、陸大卒業後フランスに駐在した事あり、軍事課長の一年間は二・二六事件の跡始末やら六ヶ年軍備擴充計畫の具體化やら重要事務山積し陸軍空前の困難な年だつた、この實直な性格は最後の段階に入つた支那事變の軍事行動とその後に來るものの處理に十分な手腕を發揮するだらう

皇軍慰問團けふ南下

松木幹一郎氏を團長とする民間有力者の皇軍慰問團は五日軍司令部海軍武官室を初め台北、基隆の各部隊を訪問感謝と慰問の言葉を述べ同夜鐵道ホテルに宿泊した、六日は午前十時五分台北驛發列車で一行は南下、午後二時五分台中驛着、台中の各部隊を慰問して午後三時三十八分台中驛發同午後六時十分高雄着泊の豫定である

本社來訪者 五日異動による新任挨拶のための來訪者 專賣局煙草課長川添修平氏▲臺北帝大事務官高岡職雄氏▲府事務官（內務局地理課）栗山崎登氏

人事

▲新任台文郡守林益謙氏は五日午後三時五十九分新營着列車にて着任した（臺南電話）▲福島安太氏（新任臺東廳新港郡守）五日赴任（花蓮港電話）

天無口

近ごろ滑稽極まるものは、上海市商會の對日經濟斷交の決議だ、これだけではまだ物足らぬと見えてさらに宣言を發して見たり、なかなか念の入つたことである▲惟るに事變以來取引は疾うに斷絶、それはかりではなく事變以前の契約もどしどし解約されてしまつてゐるのだから今更斷交もないものである、改めて言ふまでもなくさういふ狀態に在ることに相違ないのである▲それを殊更に、決議だの宣言だのと仰々しく騒ぎ立てるのは、そこにそれ相應の理由がなくてはならぬ、彼等の第一に狙つてゐるのは上海市商會の此の例にならつて、全支各地の市商會が次から次へと對日經濟斷交の決議宣言を發表して、これに追隨し來ることであらう▲殊に南支の此の風潮がさらに南洋各地に伸びて、それ等の地方の華僑が日貨排斥の擧に出て來らんことが、本當の狙ひ所であらう、それが成功すれば日貨の無い所に何國品が來るかは言はずして明らかで、此の辺なかなか抜かりのない戰法である▲然し先年の上海事變當時、南洋の華僑が本國のからした運動に釣られて日貨排斥をやつた結果どういふ現象が現れたか土着民と日本商人との直接取引を促進することとなり、彼等の既得地盤を自ら喪失した以外何等の效果はなかつたのである。この苦い經驗を有する彼等が今度どう云ふ態度に出るか、恐らく上海市商會あたりが狙つてゐるやうな工合には、問屋が卸さない。

皇軍の向ふ所敵なし
七億圓突破
契約高
（十二年八月末）
富國徵兵
本社 東京日比谷 社長 根津嘉一郎

臺灣内外貿易 四億六千萬圓突破

差引一億二千五百萬圓の出超

九月中は入超に終る

財務局税務課調査にかゝる九月分臺灣貿易は左の如く貿易は輸移出共不振で輸入のみ不振で差引入超二百六十五萬円と同年同期に比し入超減百八十六万円を示し、一月以降累計では出超一億二千五百七十三万円と前年同期に比し二千二百六十万円の出超増を來した、外國貿易においては輸入減退したるも輸出は増加を來したため差引出超八十六万円と前年同期に比し六十六万円増、累計では入超九百八十六万円と六百八十万円の入超減で貿易況は改善されつつある、尚輸出入共前月と比較せば輸出十三万円減、輸入五十五万円減で引續き支那事變の影響が現はれる、内國貿易は移出入共前年同期に比し稍増加せるも前月に比すれば移出は六百二十一万円減、移入は五十二万円減となり、差引四百五十一万円の入超で前年同期に比し百十九万円の入超減、累計においては出超一億二千五百五十九万円と千五百八十万円の増加である（單位千円）

内外貿易總計

	九月	比前年同期増・減	同上比率%	一月以降累計	比前年同期増・減	同上比率%
輸移出	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
輸移入	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
×超	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
外國貿易						
輸出	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
輸入	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
×超	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
内國貿易						
移出	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
移入	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
×超	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

事變副産物

變態輸入船の措置漸く解決

船主は愁眉を開いたが サテ課税に又一思案

【神戸五日發本社支局特電】變態輸入古船の措置は愈この中旬開催の臨時船舶管理委員會にかて協議決定をみんとしてゐるが、仄聞するに遞信省局の方針としては船齢二十七年未満は無條件輸入許可、十八年以上は遞信大臣の命令により何時でも解體する條件付で輸入を特許する模様で、大體五年後の解體と見られる、この變態輸入船は八十四隻、六十五万餘噸が既輸入船で、未輸入手續のもの三十七隻二十五万噸と見られ、之により問題の變態輸入も解決され船主は漸く愁眉を開くことになるが、輸入税は船齢七年未満十五円、十五年未満二十二円五十錢、二十年未満二十七円五十錢、三十年未満三十二円五十錢で輸入船の大部分は十五年以上の為め船主はこの方面にて多大の恐慌の形で為めに委員會の成行きは注目されてゐる

◇……砂糖運賃……◇ 大幅引上か

茲一ケ月中に決定の筈

【神戸五日發本社特電】砂糖運賃も茲一ケ月のうちに決定を見るべく既に攻防戰の幕開き船主と荷主の間に折衝が開始されたが海運界は臨時船舶管理法の實施さへ見る船腹拂底の有様に殊に近海運賃石炭の五円、北洋材の四百円、傭船料大型七円五十錢からして或はピクル一円かと見る向もあるが結局それほどまでにはならなくとも相當大幅の値上げは必然已むなしと見られてゐる

色相向上と原料區域問題

赤糖聯から陳情

臺灣赤糖聯合會では四日第二回通常總會の動議に基き五日午前十時から陳情委員黄再壽、李金河、河俣亀、殿林譲、胡設の五氏が總督府へ奥田特産課長と會見し昨日の總會經過報告と共に同業組合を組織するから官廳側の援助を仰ぎ向は赤糖の色相向上と原料採取區域の難破方に付縷々陳情する所あつたが、課長は之を諒とし努力すべき旨の回答があつた、次いで財務局へ江藤稅務課長を訪問同樣の陳情を爲し十二時頃引取つた

懸案の小額公債 來月中旬賣出し

最低廿五圓券から五百圓迄……

【東京五日發同盟】大藏省では既報の如く少額公債の郵便局窓口賣出しに就き準備中であるが、左の方法に依り十一月中旬を期して實行する方針を決定した

一、事件費公債を一應日銀引受の方法に依り發行しその一部を郵便局窓口より賣出す
一、利率　三分五厘
一、償還期限　十七年三月
一、發行價格　百圓に付九十八圓の割
一、發行券の種類　二十五圓、五十圓、百圓、五百圓

本年も内地から 白双糖逆移入

—最近迄に1300俵—

島内消費向きの分蜜糖は本年度の供給量四十六万擔と前年度より八万擔増給の事に協定され四月以降の消費税引上げと支那事變による消費増加の傾向から見て本年十一月迄の島内消費に對しては右の供給量で十分であり例年のやうに新糖早出しの必要なきこと明白となつたが、耕地白糖のみは島内消費に對し別に供給量の協定なく各社が市場の情勢に應じて供給を手加減し時には内地へ出過ぎて島内には供給不足となることもあり現に昨年は内地より分蜜糖の外白双糖の逆移入を見たのであつたが、本年も白双糖は清涼飲料、甘味、罐詰其他の原料として消費の自然増加があつたので早くも供給不足を告げ九月より本月にかけて下關より約一千二三百俵の逆移入があつた、出來値は基隆沖渡二十二円三十錢位で之を台北では二十二円六十錢位で賣捌いてゐる、十一月迄には少くも二千俵以上不足の見込であるから今後尚千俵位の逆移入は免れながらうとみられてゐる、因に本島にかける耕地白糖の需要は約十五万擔で出内白双糖六万擔餘である白糖は内地糖が最近二十二円に値下したので島内相場も引締つて昨今二十一円八十錢を唱へてゐる

事變に關する 督府（第二）豫備金

卅七萬三千圓支出を決定

【東京五日發同盟】政府は支那事變に對し臺灣總督府特別會計にて左の如く第二豫備金を支出することゝなり五日の閣議に附議することゝなつた（單位円）

臨時警察費　三三五、六六四
臨時警務費　三七、五九六
計　三七三、二六〇

二期蓬萊は稀有の増收か

豐年滿作

移出力は三百六十萬袋

昨年より五十萬袋增見込

昨年二期蓬萊の植付甲數十二万二千四百八十七甲に對し、實收は百六十七万三千四百五十七石で、袋に換算すれば四百十八万三千六百四十二袋である、所が實際の移出濟高は三百十四万七千七百六十六袋であるから島内消費は百三万餘袋である、本年二期蓬萊の植付甲數は過日米穀課で發表された所に依れば十三万八千四百卅四甲で前年同期に比し一万五千九百二十六甲の増加である、之は一期丸糯減の反映とも云へるが本年の調査方法は從來の方法と異り畦道を控除した面積で嚴重に調べてあるから實際植付甲數は以前の方法によればモツト多い筈である、移出米商組合が前年同期の甲當收穫だけ獲るものと豫想し米穀課發表の甲數に基き算出したるところ、四百五十七万餘袋に上り、之に調査方法變更による増加を斟酌すれば少くとも四百六、七十萬袋に達する見込で移出力は昨年に比し五十萬袋增加の三百六十餘萬袋以上ではないかと見られてゐる尤も之は今後の天候にも依るが、現在の所では南投郡、員林郡の浮塵子被害以外は各地の作柄は相當佳良で殊に台北州下は非常な出來榮である丈けに本年の二期蓬萊は豐年滿作であると見る向が多い

二期丸糯奔騰

【神戸五日發本社支局特電】收穫豫想發表から俄然米界は活況を呈して蓬萊中部四等米十一円三十五錢二等七十錢にて賣手なく丸糯も十二月十二日限十一円四十錢買人と前日より二十錢高騰した

新二期丸糯上場は十一月廿五日限を來月十一日から

格差其他は前年通り

臺北正米市場では五日午後二時より新二期丸糯上場期日決定並に同格付査定の評議員會を開催し左の如く大體前年通り決定、二時五十分終了した

一、二期丸糯米は十一月二十五日限を十一月十一日より初上場し、以後は十二月二十日限まで五日毎新甫上場のこととする
一、十一、十二、一月の三ケ月間は十圓後場も立會をなす（新制度）
一、二期丸糯米格付
◇臺北州產二等米を標準米とす
◇新竹、臺中兩州下產二等米は同格とす
◇臺南、高雄兩州下產二等米は三十錢格下げとす
◇二等米は十錢格上げとす
◇四等米は五十錢格下げとす
一、代用米　四等米の代用は五割以内とす

局鐵貨客收入

上半期 千二百餘萬圓

貨物は天候と時局の影響で前年同月より減

局線本年度上半期における運輸業績は年度當初より目覺ましい好況をみせ大增收を豫想されたが六月の天候不順に先づつまづき、ついで時局の反映たる船腹不足、貨客の不活潑に禍され、八月迄は貨車、客車とも減收をつづけ九月上旬に至り漸く平常に復するを得、年度末には今年も增收の見込み明かとなつた、しかしながら上半期概算によれば貨物收入は減收となつてゐる、收入その他及び前年同月との比較を示せば左の如くである（上段本年度累計、下段は前年同期對比△印は減）

局線收入

客車收入	[illegible]	[illegible]
貨車收入	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
△乘車人員		
一等	[illegible]	[illegible]
二等	[illegible]	[illegible]
三等	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
△貨物發送噸數		
米	[illegible]	[illegible]
砂糖	[illegible]	[illegible]
石炭	[illegible]	[illegible]
肥料	[illegible]	[illegible]
木材	[illegible]	[illegible]
糖蜜	[illegible]	[illegible]
石油	[illegible]	[illegible]
芭蕉	[illegible]	[illegible]
煉瓦	[illegible]	[illegible]
洋灰	[illegible]	[illegible]

鐵道部自動車課發表に依る九月分運輸成績は左の通りである

	乘車人員	旅客收入
北部線	[illegible]	[illegible]
中部線	[illegible]	[illegible]
南部線	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

九月は前月に比較して乘車人員に於て千七百七十五人（二分五厘）増加したるが旅客收入に於ては二千六百七十六円十五錢（一分二厘）の減收であつた、斯くの如く乘車人員は増加したるも收入に於て減收したるは遠距離旅行旅客が減少し近距離旅行旅客が増加したる結果による、尚昨年度同月分と比較するに乘車人員は三万一千三百九十八人（四分六厘）收入に於て八百十九円九十四錢（七厘）の増加で之は自然増加によるものと見られて居る

上半期中 酒、煙草賣上げ 二千百萬圓突破

酒には事變の影響現はれ豫定數より減退

專賣局調査によれば本年度上半期（四月から九月迄の六ケ月間）の酒、煙草の實收成績は左の如くである

△煙草
本年實績　[illegible]
豫定比較（増）[illegible]
前年比較（増）[illegible]

△酒類
本年實績　[illegible]
豫定比較（減）[illegible]
前年比較（増）[illegible]

右の如く煙草は豫定よりも五万七千円（〇・五%）前年同期よりも百三十八万九千円（一四%四）の増加を示したが、酒類は之とは反對に豫定に比し百六十六万円（一三%五）前年同期に比し二十九万円（二%八）の減少を來した、酒類の減少は年度初に於ける價上げ見越の買手待品が多かつたことと其の後に來たれる日支事變の影響によるものである、但し右の趨勢は九月中旬からは反動的に激增の傾向と變り殊にビールに於ては左の如き好成績を示してゐる（何れも前年同期對比增減）

▲九月中のビール
[illegible]

三菱合資が株式に改組

本年末迄に實現する

【東京五日發同盟】三菱合資會社では時勢の進運に對應するため今回その組織を變更して株式會社とすることに内定した、同社は商法に依る合資會社であるため解散せずにその儘株式會社に變更出來るが登記その他の手續の關係から正式に株式會社の成立を見るのは本年末頃になる豫定である、改組要綱左の如し

一、資本金は現在の一億二千万円で事業内容は變化なし
一、取締役には岩崎小彌太、岩崎彦彌太、各務謙吉、串田萬藏、三好重道、永原伸雄の六氏、監査役には瀬下清、加藤武夫、宮崎文の三氏、社長副社長には現在通り兩岩崎氏、專務取締役には三好重道、永原伸雄の兩氏が選任され現總務理事串田萬藏氏は相談役として參與する

菊池北大教授講演

けふ協和會館で

北海道帝大の菊池直夫教授は工藝作物に關する專門學者であり、今回裏南洋と比島にかける農業視察をなした歸途臺灣に立寄つたので、殖產局内農友會では六日午後四時から協和會館に同教授を招待講演會を開催することゝなつた、演題は「裏南洋と比島の農業について」であり一般多數の出席を希望する由

車エビの養殖には 臺灣が好適地

メキシコの代地を臺灣に求め

日本水產より技師來臺

クルマエビ屋研究の世界的第一人者が近日中に台湾を訪れ総督府の台南水産試験場で重要研究を開始するといふニュース……台湾にかけるクルマエビの養殖

可能性 については以前より台南水産試驗場等の提唱して來たところであるが今だにこの事業を本格的に計畫する者なく、あたら日本にかける有數な適地（西部沿海各地）も利用されず今日に至つた、ところが今回日本水産會社ではこの點に着眼するところあり、同社研究所技師藤永原作氏といふ青年學徒を台灣に派遣し斯業創始の可能性を打診せしめることゝなつたのである、同社は日本にかけるクルマエビ

需要增 加の趨勢に應ずる目的のもとにメキシコに日墨合弁の會社を設立しその漁獲物を以つて日本の不足分を補給すべく計畫しつゝあつたが、爲替管理の關係上外國にかける企業創始が非常に困難となつた、そこで今度は日本領土内にかける最も有望な適地と目される台灣に着眼し、右の如く藤永技師を渡台せしめ實地調査を行はしめることゝなつた次第である、同氏は多年に亙る研究の結果クルマエビの

受精方 法が他の魚族と異り、彼等は先づ雄の精を受けて或る期間これを體内に保留し水温その他の條件が揃つた適當時期を待つて自分の卵に受精せしめるといふ特異の方法に依ることを發見し、之にヒントを得て遂にエビの人工受精の世界的發見をなすに至つたのである、尚同氏の研究に對しては府の台南試驗場から種々の便宜を與へることになつて居り、腰を落つけて研究をなせば大いなる

土産が 得られるものと期待されてゐる

内外商況欄

（五日着電）

株式

大衆の戻り警戒

高値伸悩み風情

兜町前場況

【東京五日發同盟】長期、大衆の賣越轉車で戻りは買物續かず高値は行悩み模様であるが現下の戰況から見て突込み賣もなく小浮動保合ひを餘儀なくされてゐる、紡績株は鐘新一円四十錢高から他も小堅く人絹株も東レ新、東京人絹八十錢高、砂糖株は平凡に保合ひ、軍需株は新興に強含で浦賀、三菱重、小野田、日產等一円內外引締り、船舶株も戻りその他諸株は東電一円二十錢高をはじめ合同、日曹、白煉、日清粉等七、九十錢高、[illegible]の買進みに六円七十錢までである結局六円五十錢と強調に大引その他東レ新は九十八円強に反撥し郵船新舊も後半買氣は乏しく以下の諸株も手堅い商内であつた　日步　新東二十四錢　日產十二錢

兜町展望

【東京五日發本社特電】最近は材料的に餘り大きなものもあり過ぎて、前途の見透しつかぬ故もあらうが、どうも目先のものを一應賣るなり買ふなりしてしまふとアトが續かぬ恐がある▲といふのは双方ともに局を餘りに重大視する結果何かといふと警戒に過ぎるからである、勿論前途な長期戰爭經濟下にあつては先行きどんなことになるかとも限らぬといふ不安は誰しも懷いてゐるところで[illegible]▲此の一兩日來といふのは全くお話にならぬ閑散ぶりで文字通りその日暮らしにお茶をにごしてる始末である▲從つて相場は全面的に小拘ひ的な動きを繰返すので目立つて動きを見せるものはホンの數へる位のものだ▲殊に今日の長期立會は一瀉千里コンな調子だと此の保合が續くかも知れぬ、一般の人氣がニュース一本に集中されてるので何か新らしいものでも這入らぬと動きがとれぬと見える▲國際間の空氣も大分緩和されて來たが殊に此の町で極度に嫌がつてゐたソレンが拿捕した日本漁船を釋放又英國内にも徒らな日本攻擊は有害無益だといふ議論擡頭して新聞紙等の論調も下火となつて來たやうだ▲地中海で英伊關係が好轉されたと報ぜられて郵船に一寸買物が入つたが之もマバラ買方の狼狽踏み程度であつた▲商品市況が何うも好くない生絲など蓋を開けさへすれば安いし、歐米各國を始め南洋方面にかけて日貨排斥運動盛んに行はれてるさうだが若し事實とすれば全く怪しからぬ話で我が商品界の受ける打擊は少くないだらう▲株の動けぬのも又茲にありか死に角中段か強い時代に入つてゐる相場だ▲何かに日墨合弁の會社でも興へればコンな悩みはケシ飛ぶこと受合だ▲日貨排斥と云つても大したことはなからう日本品を何うしても買はねばならぬ國もある世の中だ

北濱雜觀

【大阪五日發同盟】無材料、依然氣味となり東京安に押へられ始め日營は買物杜切れに下押し船舶株のみ、地中海問題懸念に商船郵船とも一円七、八十錢高目立ち紡績も人絹株の戻りに連れ二品市場も鬆かず消極的ながら不昧の底調含みで取引所株も大幅下押つた

東京短期後場（單位十錢）

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

東京銀行賣株

[illegible]

大阪短期後場（單位十錢）

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

米期

豫想減は强材

三期共踏上げ

堂島米況前場

【大阪五日發同盟】昨夕發表の内地米第一回收穫豫想の强氣的に今朝立會へば軟派の踏物に三限とも高く先限は桑名筋の買進みに三十一円四十九錢と十丁方上放れて寄付きアトも期近高と桑名筋の運送買に五十七錢と新高値を示したがマバラ利喰に五十二錢垂と結局五十三錢と引けた

堂島米況後場

【大阪五日發同盟】前場新高値後一服の氣先後場は前れ一巡と買方の利喰に三十一円五十錢と三丁安に寄付きアト期近軟化に四十二錢と引緩み地場買に四十五錢と戻して引けた

堂島雜觀

【大阪五日發本社特電】當限中限は前月の高値を上廻り前途高氣構へ等完全に前れ上げ相場となつた中限は汐先の優勢踏み退にその他の前れ限出軟派は總退却の兆あり十月限は鮮地出廻り氣構へに前れ東京筋其の他利喰旺盛なくて當中限前れと利喰の混戰に新規商内乏しいが幾分前れが勝つてゐる為押目とならず頑强▲内地米一回豫想最終發表六千七百万石を割るに至つた稀有の豐作豫想の折柄軟派期待裏へされた秋日和不良に發表毎に減少は明らかで先高觀から一般買出した▲併し昨年一回豫想と變らぬのに相場は三百丁も上値故相場に或程度の織込み濟みと見られ値頃觀の賣り散見手控に伸び悩み不勞

米界餘聞

【大阪五日發同盟】内地米第一回收穫豫想の五厘減收に今朝立會へは三限とも一齊に新高値へ躍進高を告げ賣方を狼狽せしめたが所謂知つたら仕舞で目先天候が續れぬ限り前れ一巡と共に高値一段落となるのではないかと見る向もあるが果して如何

（大阪五日發本社特電）東京筋山種が朝鮮先約りを買付け清算に繫ぎ買を行つて居ると東西兩市場を踏り進んで居る點から見て完全に軟化を表明して居る▲正米筋又弱くボッボツ賣上つて居るが万人總强氣且つ清算が上昇を買つてこそ始めて米が溜つて賣方の時代と來るが前途遥遥▲記錄的大豐作を謳はれて居る朝鮮の正期米が案外手堅いのけ内地一回豫想減の移りと輸送難の關係もあるが主なるものは出盛期にかける集散市場の保管政府買上を見越した為でないかと見られる

大阪期米後場

[illegible]

東京期米後場

[illegible]

神戸期米後場

[illegible]

各地正米

[illegible]

砂糖

初め高く跡小緩み

【清算】【大阪五日發本社特電】初め外糖高、現物好調に手堅かつたが環境ボケとなつたため氣迷ひに寄り區々アト成行き待ち見送り

【現物】【大阪五日發本社特電】分蜜は品カスレに実需買活潑小賣りアト定期小緩みに一服、精糖は手當買旺盛にヂリ高

大阪砂糖清算前場

[illegible]

大阪清算後場

[illegible]

大阪砂糖現物

【五日本社特電】

△分蜜TAB [illegible]
△粗糖ST [illegible]
MS [illegible]
△耕地白糖A双 [illegible]
△再製三溫OBB [illegible]
△黑糖琉球〇 [illegible]

絲況

大阪綿絲前場

[illegible]

大阪綿絲後場

[illegible]

大阪棉花前場

[illegible]

大阪棉花後場

[illegible]

大阪人絹前場

[illegible]

大阪人絹後場

[illegible]

島内商況

正市 蓬萊米の昂騰後

利喰に伸悩

蓬萊米は昨夕内地米第一回收穫豫想發表を早耳せる加勢買に強調の氣先今朝は期米各限共一齊新高値飛躍を好感し現物高と相俟つて小口の買物絶へず中先限十餘丁方暴騰したがアト期米下押しと値頃觀の利喰賣物途みと振袋の大口利喰賣物に伸悩んだ、尚五日振袋は中限買九十四車を解消し逆に三車賣越となり先限は賣玉二十七車增の四十三車となつた

正市跡氣配

後場は受渡休會乍ら期米の呆けを眺めて利喰賣出し夕薄場外の氣配は一期蓬萊中限十四円五十六錢、二期先限十円六十三錢の唱へである

臺米現物相場

[illegible]

臺中米價（五日）

[illegible]

公示催告

昭和拾貳年(ヒ)第拾八號
苗栗郡苗栗街字内麻四六九番地
申立人　謝廷任

別紙目錄表示ノ證券ニ付前記申立人ヨリ公示催告ノ申立ヲ為シタルニヨリ其ノ所持人ハ昭和拾參年五月貳拾五日午前九時迄ニ當法院ニ權利ヲ屆出且ツ右證券ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ届出及提出ヲ為サヽルニ於テハ其ノ無效ヲ宣言スルコトアルヘシ

昭和拾貳年拾月貳日
臺北地方法院新竹支部
判官　小山内　續

（別紙）目錄
一、臺灣倉庫株式會社苗栗出張所發行貨物引換證番號第貳四號
一、荷送人住所氏名又ハ商號　苗栗街　謝廷任
一、荷受人住所氏名又ハ商號　苗栗街　謝廷任
一、品名、荷造種類、個數、記號　昭和拾貳年壹期作蓬萊玄米新袋入　參等合格米七一袋　四等合格米九四袋　合計　一六五袋
一、重量又ハ容積　每袋六〇瓩入
一、運送方法　鐵道便
一、運送品價格　每袋金（三等九圓六拾錢也　四等九圓參拾錢也）
一、運送賃及諸掛金　着駅車上迄元拂
一、引換證發行手數料　金參拾錢　元拂
一、運送賃支拂方法　運賃諸掛着駅車上迄元拂
一、本證作成年月日　昭和十二年八月二十四日
一、到着地及取扱人　基隆驛
一、發出驛名　苗栗驛
一、積載貨車ノ記號番號
一、着駅保管ノ區別　混合保管扱
一、米穀檢査月日　八月二十四日發ワシ六八二號
一、本證有效期間　發行ノ日ヨリ五十日間
一、本證作成地　苗栗街
一、記事、運送品價格ハ出荷主ノ申出ニヨル
一、發行店住所記號商號　臺灣倉庫株式會社苗栗出張所　主任　重富角之助
一、死名　謝廷任

工事入札公告

一、宜蘭稅務出張所官舍新築工事其他增築工事
一、入札日時　十月十六日午前十時
一、[illegible]　十月十一日午後二時
詳細ハ十月六日府報參照

總督官房會計課

臺灣銀行券發行高
自昭和拾貳年九月廿六日
至昭和拾貳年十月二日
[illegible]
準備
保證
昭和拾貳年十月五日
株式會社　臺灣銀行

大阪商船　臺灣出帆
◎基隆出帆（◎印は寄港）
[illegible]

近海郵船　基隆出帆
[illegible]

辰馬汽船　出帆
[illegible]

大連汽船　基隆出帆
[illegible]

誠　實　迅　速
株式現物賣買・清算取引仲介
池田商店
台北市大和町四ノ八（本局前）
電話長　[illegible]
是非御用命ヲ乞フ

外科　皮膚科　泌尿器科　X線科
一番ケ瀬醫院
本町一丁目五番地　電話二二七八九番

小兒科　内科
大磯病院
兒玉町三丁目・電話六四八番七二四五番
入院室完備・醫學博士　大磯友明

外科　肛門病科　X線科
菅野醫院
本町二丁目（宝通り）電話[illegible]
（病室完備）醫學博士　菅野向天

産科　婦人科
鶴田醫院
京町二丁目（宝通り）
（入院隨意）電話四一九七番

眼科
塚原眼科醫院
表町二八　電話三四四番
（入院隨意）醫學博士　塚原[illegible]

小兒科
武藤醫院
表町二丁目三（中村隣り）
（入院隨意）電話四八五九番

耳鼻科　咽喉科
藏田醫院
京町壽通り（關屋小兒科醫院隣）
（病室完備）電話五三八七番

小兒科
松山醫院
榮町一丁目八（新公園前）
電話四五四〇番

産科　婦人科
福田醫院
大和町一（幸町橋）電話[illegible]
（病室完備）醫學博士　福田義雄

内科
秋山内科醫院
京町二丁目　電話五九八番
（入院室完備）秋山爲夫

耳鼻科　咽喉科
天野醫院
榮町一丁目八番地
電話四四〇二番

齒科
壽木齒科醫院
台北市榮町三丁目二六番地
電話・六七九五番

皮膚科　花柳病科　泌尿器科
三般丸醫院
表町二丁目二番地（宝通り）
（入院隨意）電話四八五五番

皮膚科　泌尿科　性病科
千本醫院
京町一丁目五二（郵便局通り）電話[illegible]
（病室完備）醫學博士　千本信次

小兒科
關屋醫院
京町二丁目五二番地
（入院隨意）電話三六七二番

外科　肛門病科
菅沼醫院
本町三丁目一番地
（入院隨意）電話二九五四番

科學

戰線の瘤？——トーチカの正體

佛蘭西の連鎖式は世界的

滄州城外に拠る敵は、堅牢なトーチカを築いて、三日三晩、頑強に抵抗したので、味方は頗々攻略に手こずり、滄州陥落は容易でないと見えた時、吉武少尉以下決死隊五勇士が遂にその血路を開いて、戦闘を有利に展開させ、滄州城攻略の殊勲をたてた——これは既に報道された皇軍滄州総攻撃直前の、壮絶な敵陣堅塁トーチカ決死の爆破武勇傳である。

今包の暴戻支那軍戦線は、滄州は勿論、平地泉、上海附近其他に堅固なトーチカを築いて、我が皇軍の前進を阻みつつ、悩ましてゐる、然し大和魂の前にトーチカ何者ぞ、次々と突破されて行く小氣味よさは、実に痛快だ。

×

さて戦線の瘤とも云ふべきトーチカの正體は？ロシヤの言葉でトーチカとは「点」を意味する。

ソ聯がソ満国境警備の一手段として構築した新様式の要塞陣地である。これは永久的住居を加味して造られたもので、その形態が丁度地上表面では点の連續に似てゐるところから、いつの間にかこの要塞陣地をトーチカと呼ぶ様になつたのである。フランスではシエーヌと呼んでゐる。シエーヌは、「連鎖」の意であり、これはトーチカと共通の意味に今日用ひられてゐる。

支那ではこれを碉堡と云ふ文字を使つてゐる。然し支那が用ひてゐる要塞の構造は、ソ聯のトーチカよりも程度の低いものには考へられるが、勿論近代戦線の新要塞形式が持つてゐることは想像できる。

×

要塞は各国の秘密に属するものであり、その重要なことは詳しく知るに困難であるが、長期戦にも安心して就眠休息ができ、十分な戦闘力を養ふことの出來る、鎧で武装せる地下の城塞である。その上に地下坑道が完備し、無電設備はいふまでもなく、あらゆる攻撃力に對しても堪へられるやうな非常に堅固な將室が設置されてある、その他各様の強襲に抵抗できる様に地表に現はれてゐる点（トーチカ）の部位は、厚いコンクリートで覆はれ、その内部は硬質の鋼板が張られてある。

この將室には、通風採光の小窓と、地表の様子を手に取る様に觀測する潜水艦のペリスコープ（潜望鏡）の様なものが設備されてある。然して敵からは全くこのトーチカを發見できぬ様に装置されてゐるのである。

×

近代戦に於ての最前線の要所を守備するこのトーチカ式戦術は、築城術の上から云つても、非常に優秀なものとされてゐる。砲煙たなびく戦場にあつて、不安も感ぜず地表面の將室にゐる監視兵の特別報告のない限り、全く太平楽で過す事が出來る様になつてゐる。

浮世の風をよそに、酒色に退屈な日を過すのも當然である、それ故にトーチカ勤務は一度すれば忘れられぬと云ふことである。

特に支那トーチカ内は乱倫を極め、麻雀賭博に心魂を投げ、勝手の生活に終始してゐる有様である一度、監視部から地下撤靴部に重大報告があると、彼等はステージに立つかの如く武具を身につけて地表將室に馳せ上り、機関銃を手に鼻頭まぢりに射撃を開始する、如何にトーチカを信頼し、得手勝手なことをしてゐるかが判る、これによると支那トーチカは鼻歌きはまる鼻不の安カフエーであり、戦線の阿片と云はれても仕方がない。

×

ソ聯のはどうなつてゐるか？、ソ満国境黒龍江附近及其他に、国境防備の安全弁として、ソ聯が莫大な費用を投じて逐次工事をしてゐるトーチカは、永久的要塞を目的としてその構造も支那に比べて遙かに巨大なものを持つてゐると云はる、その重要な部分を地下深く設備し、外部との連絡は極く狭い頑強なトンネルの穴だけに過ぎない。

滄州附近の支那軍トーチカ

これは丁度蟻の世界のやうに、どこに坑道がどんな風に出來てゐるか、少しも見當がつかない、夏は短く冬の長い、ソ聯国境のトーチカは、彼等にはもつてこいの安らかな冬眠場所であり、歡楽の夜の連續でもあらう、火酒の乱舞、バラライカの熱情的な旋律が反響し、狂ふが如きダンスが興隆してゐる、ペーチカの火は焔々と燃え枕を乱して白夜の夢をむさぼり、夏の思出をほのかに浮べるトーチカの奥深くに嬰児の泣き聲のする時、やがて彼等は春の訪れを知り目を醒ますのである。

ソ聯のトーチカ

×

ヨーロッパ大戦後、世界各国の要塞は全くその形式を変更しなければならなくなつた、それは新兵器の發達したためであり、従来の要塞では、何等の價値がないことを發見したのである。

この点特にフランスがドイツの猛攻撃に遭つて嘗めた苦い經驗である。フランスの全国民はかりでなく、聯合国が絶對的と信じてゐた、かのベルダン要塞も新兵器攻撃の前には脆くも屈服せざるを得なかつた。ここでフランスは急遽新要塞の研究に全力を傾注して出來たのが、シエーヌ（連鎖式トーチカ）で、ソ聯のトーチカとその構築が非常に似てゐるが、その規模に於ては世界的のものと云はれてゐる。

この連鎖式新要塞について、昭和五年、フランス新聞は次のやうにその威力を説明してゐる。

「これまでの要塞は、火砲や飛行機の最もよい目標となり、彈巣ともなつてゐた。これがため重要な資源なり、都市防備の重責を果すことが出來ぬ場合があつたが、今後フランスで採用しようとする要塞は、連鎖式で、國境防備の最前線まで進出し、十分に保護できるものである」

この連鎖式こそは、大規模の戦闘的武装地下街とも云ふべきで、地下鐵道を初め發電所、大通風機、彈薬庫、食糧倉庫、無電台、兵器飛行機格納庫等がそれぞれ配置してあり、更に病院も其の一部が、この武装地下街に置かれてある、これぞ全くの永久要塞街で兵士はこの要塞街の一住民としてもぐらの如く起臥してゐるのである。

窖室
窖室に通ずる廊下
觀測所
人造丘
窖室
外氣を遮断して内部の氣圧を高め毒ガスの侵入を防止する所
地上にある窖室
入口
廊下
エレベーター及階段
司令室
調理室
休養室
装甲扉
指揮所
彈薬室
窖室
鋼鉄装甲の隔壁
中央廊下
装甲された室
傾斜せる地下道
窖室廊下
発電機及通風機
窖室は鋼鉄と鉄筋コンクリートで出来てゐる

トーチカ（連鎖式）の横断「一」図

一科一學一小一話一

椰林蒔業の經驗の示すところによると、椰木にとつて最も害のあるのは、熱そのものであつて、水分の不足が直接の原因ではないことが判明した。

×　×

ジャバでは結婚の席に列席することを得ない花婿は、クリスと呼ばれる短劍を自分の身替りとして式場に送る習慣がある。

×　×

鳥類一般は自分たちの餌の香ひも味も識別し得ないものとみられてゐる。

空の疑問符を解く

ヒンデンブルグ號と

安全なヘリウム瓦斯

空の女王として世界の視聴を集めたヒンデンブルク號がドイツ—アメリカ間の定期航空輸送の途中レークハーストに於て不可解な謎を残して焼燼に帰し事件は、未だ世人に生々しい記憶を残してゐることであらう、今この疑問符の謎を解く一説として、最近英国のエアロープレン誌に頗る注目すべき記事が掲載されてゐる。

ヒンデンブルグの爆破で死んだ人数はその数月前の二、三週間に米国の飛行機で死んだ旅客の数と殆と同数である、それにも拘らず世界の新聞紙は挙つて大々的にヒンデンブルグ號の爆破を取上げた

×　×

ヒンデンブルグ號が船尾から發火したことは確かである。従つて其の氣嚢から前の氣嚢に火が移るに相當の時間を要するので、巨體が地上に墜ちる迄にはかなりの時間が経過したと思はれ、燃えつつある船尾が地上に着いた時は、船首の方は未だ空中にあつたことは容易に想像することが出來る。しかして搭乗者の半数が脱出したところから察するに、旅客室の在る腹部が地上に接した時、背部が地上に落下した際かなりの火花を發したことも一應は肯定出來る、しかしながら煙草説の方がより以上肯定出來るのである。

ただ、茲に一つの疑問符がある夫は船員が後部で煙草の火を点じようとは到底想像され難いし、又旅客が点じたとしたら火は中央部から發したであらう、本来航空船は普通に航空中の場合は火に對して全く安全である様であるつまり空氣より軽い水素瓦斯はたとひ漏れたとしても常に上方に集り其処を前後に流れてゐるであらうから従つて船體の上下動に依つて偶々外部に流れ出た瓦斯が發動機の排氣瓦斯の火花で發火したかも知れないともいへるのである。

×　×

以上の如く種々の原因はあらうが、一番尤もらしい原因は精密氣又は電線の破損の何れかであるやうである。つまり根本的事實は水素瓦斯の發火に依つて數多い人命が失はれたと云ふことである、従つてここに新しく登場して來るものは、發火防止に必要なる「ヘリウム瓦斯」の使用である。即ち同瓦斯の使用が今後この種の出來事を再び繰返さぬことになるであらう。

此の「ヘリウム瓦斯」は油田から取れる自然瓦斯から分離するものであるが、其の供給は目下米国の独占する所である（これはカナダでも僅かに産出され、またソ聯邦では極めて豐富であると傳へられる）

×　×

元來ヒンデンブルグ號はもともと製作の當初からヘリウム瓦斯使用を計畫して製作したものであるが、米国上院は何故かこれが輸出に反對したので、止むを得ず水素瓦斯を充塡したのである、けれども米国政府は今回の変事に衝動を受けて遂にヘリウム瓦斯輸出禁止を解除したと傳へられる、もしこれが事實だとすれば極めて高價な犠牲を拂つたヒンデンブルグ號の終局も無駄ではなかつたわけである、今後かやうな変事を防止するために、ヘリウム瓦斯使用が唯一の安全弁であることが證された以上、いくら同ガスが高價のものであつても、それは航空船の發達のための止むを得ざる犠牲であるわけである。

剣戦から毒戦へ

古代支那人の砒素毒矢に始まる

次いで世界大戦が教へた毒ガス

連日に迫る敗戦に、支那軍は窮餘の策として遂に毒瓦斯の使用を企図したやうに傳へられてゐる。敗戦に窮餘の策としてやつたとは云ひながら、これで支那軍の非人道的なやり方がわかる。面白いことには、毒ガスの歴史を調査して見ると、世界で最初戦争に毒を使用したのが支那人だ。即ち古代の支那人は早くも砒素を主劑とする毒矢を使用した歴史がある

毒ガスの歴史はこの毒矢を最初として、紀元前六〇〇年頃にはアラビヤ人が發臭劑を攻城戦に用ひて居り、降つて十四世紀頃になると伊太利人が有毒發煙劑を發明しまた十五世紀には要塞の抗道内に亜硫酸ガスを送り込んでトルコ軍を窒息せしめた記録がある、日本に於ても古來忍術には發煙劑又は毒ガスを使用したことがある

×　×

十九世紀になつて、合成化學工業が發達して以來、この毒ガスの研究が進歩したので、その有害を認め、一八九九年のヘーグ條約となり、毒ガスの使用が禁止となり一九〇七年の第二回万国平和會議で毒的使用禁止の條約がいよいよ確立した

併しこの條約は一九一五年四月二十二日、世界大戦に於て、ドイツ軍が始めてイープル北方の正面六粁に向つて塩素ガスを放射したことによつて蹂躙された。この時の聯合軍の損害は、死者五千、中毒者一万、俘虜五千、[illegible]は臨時にハイポと炭酸曹達の溶液を浸しませたのを口にあててその害毒をまぬかれた、これが防毒マスクの起りである

×　×

ドイツの毒ガス使用は、大戦中益々擴大され、一九一七年の七月には窒息性の猛毒イペリットが使用された、大戦中に研究された毒ガスは三百種以上に達したと云はれてゐる

×　×

近世の毒ガスはこれを生理作用によつて大別すると、窒息性、靡爛性、催涙性、嘔吐性、中毒性の五種類となる、今回支那兵が使用したと思はれるのは嘔吐性であらう。これらの毒ガスは窒息、靡爛、嘔吐等に適して使用する、そして一[illegible]にはこれらの毒を二種類以上混合發射することがある。催涙性のものと窒息性のものを混入しておき、催涙性のものでマスクを取り外させ、窒息性のもので死に致らしめるものである

最近は防毒方法も非常に發達し、防毒面、防毒衣、馬匹防毒面等があり、また種々の藥品で化學的に吸收する中和劑が用ひられてゐるまた、毒ガスの撿知法にも藥品による方法もあるが、實際上確實敏速な方法は各自の嗅覺によることである

×　×

何れにしても毒ガスの使用に堅心しないことであり、ダムダム彈の使用と毒ガス爆彈の使用に、支那軍の非人道ぶりを暴露するものであつた（ＡＫＳ）

中央公論

六百號記念
★十月一日發賣 特價壹円
臨時大衆版

★全日本の知識人に告ぐ!!
我が中央公論生れて此處に六百號を數ふ。天下の支持に謝する吾人の衷情凝つて此大冊となる。秋恰も極東の危局に際し銃後萬全の策を劃せん。過去を顧みよ、將來を凝視せよ。現下一瞬も自失を許さず。時局を把握して、澎湃たる正氣に和して行む哉。

北支經濟開發の理想案　小林一三
具体案と警告　銃後の備策　太田正孝
天津現地座談會　北支の經濟はどうすべきか　下村海南
支那事變と生活の更新
★蔣介石はなぜ頑張るのか？　藤枝丈夫
われ支那を愛す……宮崎龍介
■支那要人の印象……清水董三
■來るべき新支那……橋本登美三郎
□漫談「裏と表」……內山完造
□上海觀戰雜記……笠井義直
上海　無名警備隊員の日記　二篇
抗日支那のインテリは何を考へてゐるか（在上海）　後藤和夫
日本魂と支那魂　川嶋浪速
★日支提携への道　內閣書記官長　風見章
支那を眞に救ふもの　安岡正篤
ひきあげた日　■青島 大鷹總領事　■漢口 松平總領事代理　■汕頭 山崎領事　■廣東 中村總領事
支那は何なる？
南京政府・何處へゆく・大西齋
抗日戰か・支那革命か？・原勝
飢餓財政と惡性インフレ・根津知好
支那　敗戰の後に來るもの・秋定鶴造
戰爭景氣は何時出るか　小汀利得
★報告文學　長城の半夜　尾崎士郎
時局讀物　南京夢物語　村松梢風
內蒙古の盟主・德王のこと　村田孜郎
極東を狙ふ赤國の魂膽　櫻井忠温
蘇聯の現下國內情勢　中山貞雄
「抗日」を育てた英國の苦悶　楔內雅之助
蘇聯の社會相と支那赤化の可能性　安達少佐
空襲下の帝都　片岡少佐
敗殘兵物語　樫村實
民國近世革命繪卷　吉岡文六
★寺內・松井兩大將　N・R・K
軍部中堅將校論
望鄉　吳泉
☆送別歌（新軍歌）　佐藤春夫
☆一國民の歌　齋藤茂吉
日清談判破裂して　伊藤痴遊
傑作短篇集
第八夫人（獨）エルドベルク　松本愼一譯
澳門（東洋の眞珠）（米）スメドレー　白川次郎譯
力車！力車！（仏）エルビン・キッシュ　村井康男譯

特別附錄
解說　危局支那讀本　外務政務次官　松本忠雄編
◇全ゆる情報と科學的研究とをもつて描ける支那の平易解說◇
◇堂々二百枚の冒險的特輯の意義は現物が讀者に告げる◇